

Web Fairy Paradise

第4号

2008/10/20 改訂
詰四会作品展⑥条件追加

今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第3回WFPフェアリー作品展
- ・ 推理将棋16回出題
- ・ Fairy of the Forest #17
- ・ OFM 第140回出題
- ・ 第5回詰四会フェアリー作品展
- ・ 入門4 Messigny ばか詰宿題

結果発表

- ・ 第2回WFPフェアリー作品展
- ・ 9月カピタン展示室
- ・ OFM 第139回出題
- ・ 推理将棋15回出題
- ・ 入門3 Messigny ばか詰宿題
- ・

読み物

- ・ 受先協力自玉詰双裸玉 調査結果報告 3
- ・ Messigny ばか詰入門 4

2008/10

はじめに

11月23日に尾道で詰陽会が開催されます。かつて広島の地に存在していた会合らしいのですが広島出身の私でさえ知りませんのでかなり昔の話のようです。詳細は以下の通り。

開催日時：2008年11月23日(日)

12:00～17:00

開催場所：尾道商業会議所記念館・2階議場
尾道駅下車・海に向かって左へ商店街を徒歩5分

会費：無料 盤駒持参歓迎 館内禁煙・食事不可 一般見学者有り

詳細は創棋会のHPをご覧ください。

http://www9.ocn.ne.jp/~sokikai/a_cover.html

でもまあ詰備会幹事のフェアリスト伊達君が受験勉強中で秋の会合が開催されないということで、ほとんど詰備会尾道大会みたいな感じでしょう。それにしても一般見学者ありってどんな状況なのでしょう(笑)

今のところは私も参加予定です。秋の連休でもありますし(私は違いますが)尾道は観光明媚な土地ですし、皆さんも是非参加されてみてはいかがでしょうか？

今月の読み物は、神無七郎さんの「受先協力 白玉詰双裸玉 調査結果報告3」です。第2弾に引き続いての持駒：角では再び完全作リストも公開されています。続いて持駒香に突入です。例題やリストを見るにつけいろいろな手順があるものだと感心しきりです。

第3回WFPフェアリー作品展は、バラエティに富んだ作品が集まったようです。真Tさんや、神無七郎さんの作品はぱっと見、骨がありそうです。皆さんがんばりましょう。

しかしやや作者が固定されている感じもしますね。新しい方や実力者の投稿、解答もよろしくお願いします。

それにしても今号も42ページ。印刷するのも大変でしょうね。

【募集】

作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。ページが埋まれば私は嬉しい？読者サロンのような感じで送っていただければと思います。

感想

第4号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん：takuji@dokidoki.ne.jp

協力いただいている方々のHPアドレス

* ご協力感謝します

妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

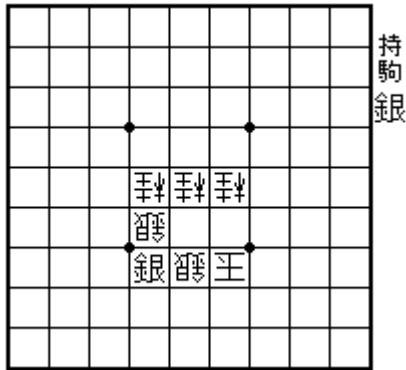
詰将棋おもちや箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

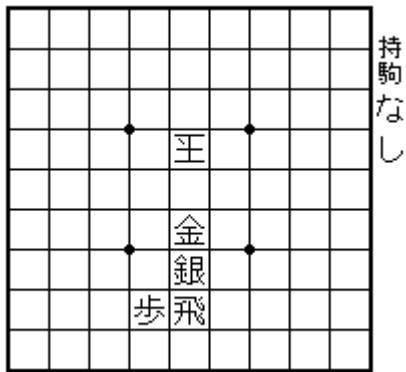
Onsite Fairy Mate

<http://www.abz.jp/~k7ro/>

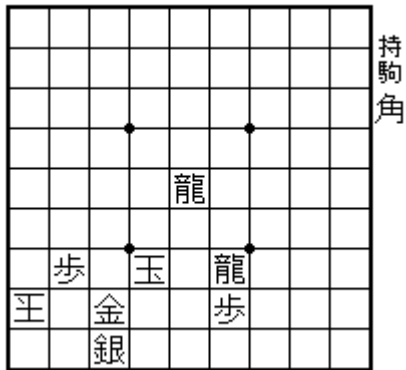
第2番 たくぼん氏作 協力詰 9手 C+



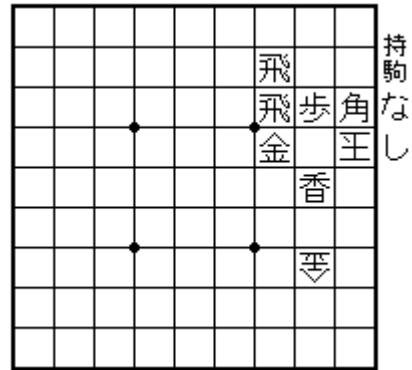
第3番 たくぼん氏作 安南協力詰 5手 C+



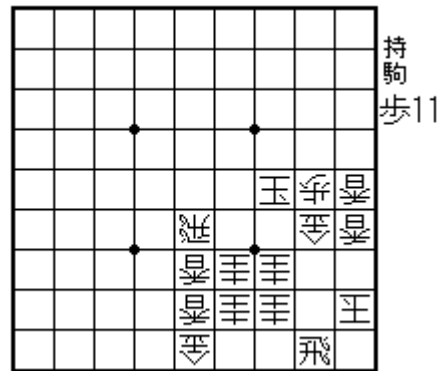
第4番 真T氏作 最悪詰 20手 C+



第5番 神無七郎氏 最悪詰 21手 C+

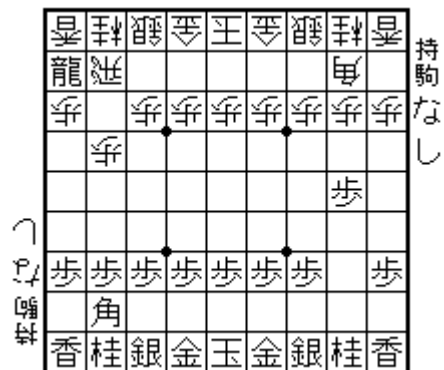


第6番 神無七郎氏作 攻方取禁協力詰 65手 C+



【推理将棋・PG 作品】

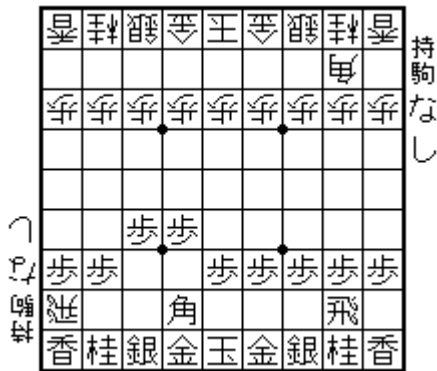
第1番 竹野龍騎氏作 Proof Game13手 C-



詰将棋メモ

推理将棋第16回出題

第2番 Proof Game 12手 2sol C-

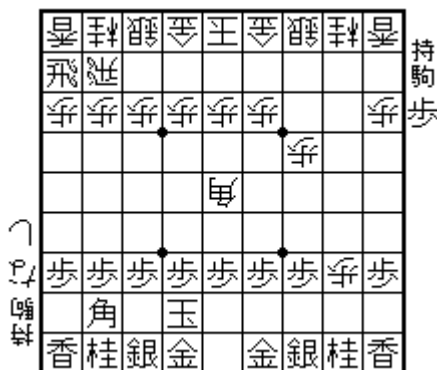


第3番 Proof Game 12手 C-

A) 本図 B) 後手の持駒歩→先手の持駒へ



第4番 Proof Game 13手 2sol C-



将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第15回出題です。はじめての方は

どんな将棋だったの? - 推理将棋入門
(http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post_53f2.html) をごらんください。

解答、感想はメールで2008年10月20日までに TETSU まで

(omochabako@nifty.com) メール の 題名は「推理将棋第16回解答」をお願いします。

全解答者から抽選で1名に賞品リスト (<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/tenji/shohin.htm>) からどれでも一つご希望のものをプレゼント!

推理将棋第16回出題

担当 タラパパ

今月のお三方は、全員が初登場の新作です。基本的に自分で解いてから出題するのですが、実は上級作品がなかなか手強くて、解くまでに時間がかかった作品です。

16-1 初級 夏休み作 3段目への駒打ち9手

3段目の同じ場所はどこ?

16-2 中級 零号機作 初成りの単騎詰 9手

単騎詰の最短は8手、9手もそう多くはない筈

16-3 上級 三日京作 古図式発見! 12手

玉が動けるのは最大でも3回。何回動いてどこで詰む?

16-1 初級 夏休み作 3段目への駒打ち9手

「9手で詰んだね」

「成る手はなかったのにね」

「3段目に駒を打つ手が2回あったけど、同じ場所に打ったね」

「王手は最後の1回だけだったよ」

どんな将棋でしょうか。

- ・ 9手で詰み

- ・ 3段目に駒を打つ手が2回あったが同じ場所だった
- ・ 成る手はなかった
- ・ 王手は最後だけ

素直で軽妙な作品ですから、素直に解いてください。

16-2 中級 零号機作 初成りの単騎詰 9手

「さっきの隣の将棋にはびっくりしました」
「初めて成ったと思ったら単騎詰で詰んでいましたね」
「2手目の7 2 銀は変でしたね」

- ・ 9手で詰み
- ・ 2手目は7 2 銀だった
- ・ 最初に成った手で単騎詰だった

単騎詰を定義しておきます。詰将棋でいう単騎詰とは、詰上がり局面で詰方の駒が盤面に一枚しかないものをいいますが、詰方 20 枚の初形から始まる推理将棋では無謀ですね。ここでは、ほぼ認知されたミニベロさん定義に沿うこととします。この条件に合致していれば、どんな形も単騎詰として扱います。

単騎詰：王手をかけている唯一の駒以外、詰方の駒を全部外しても詰んでいる形。

単騎詰の一例を示します（最終図で 34 馬を除く先手駒全部を外しても詰み）。
76 歩、42 玉、33 角不成、32 玉、88 角不成、24 歩、33 角不成、23 玉、24 角成、12 玉、34 馬 まで 11 手

16-3 上級 三日京作 古図式発見！ 1 2 手

「古い文献を調べていたら、こんなのが出てきたんだけど」
「どれどれ、これは2 1 世紀初期の推理将棋だね。ここに条件が書いてある」
「図面も棋譜もないみたいだから、推理するしかないね」
「1 2 手で端で詰んだ」
「後手は不成で駒を4枚取った、か」
「他に、初手と最終手は小駒の手と書いてある

ぞ」
「なるほど、分かったぞ！」

昔の推理将棋って、どんな手順だったのでしょうか。

- ・ 1 2 手で詰み
- ・ 先手の玉は端で詰んだ
- ・ 後手は4枚の駒を全て不成りで取った

初手と最終手（1手目と1 2手目）は小駒の手不成4回は言わずと知れたあの駒。手筋の知識もほとんど役に立たない面白パズルです。初手は解けた瞬間になってから気づく？

☆ 締切まで期間が短いですが解答よろしくお願いします。

Fairy of the Forest #17

- 2008 年 08 月 31 日：
課題発表：入玉形（初形玉位置＝七～九段目）（協力詰）
- 2008 年 09 月 28 日： 投稿締切
- 2008 年 10 月 01 日： 出題
- 2008 年 10 月 28 日： 解答締切
- 2008 年 11 月 01 日： 結果発表

■ 課題発表
Fairy of the Forest の作品（協力詰）を募集します。
課題は「入玉形（初形玉位置＝七～九段目）」です。手数不問、受先可。
締切は9月 28 日（日）とします。
出題スケジュールを失念していて、告知が遅くなりましたが、作家の皆さん、よろしく願います。

■ 出題
当方の手違いにより作品募集期間が短くなり、普段以上に作品不足を懸念していましたが、前回に引き続き、たくぼんさんの複数投稿もあって、何とか数が揃いました。たくぼんさん以外には太郎・七郎・赤土氏から各1作。楽しんでいただけたと思います。

解答締切は 10 月 28 日（火）。
宛先→ sakai8kyuu@hotmail.com

■ 17-01 たくぼん 協力詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛金銀

■ 17-02 たくぼん 協力詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛金銀

■ 17-03 赤土陽一 協力詰 21手
「金鉾堀り」

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

■ 17-04 神無太郎 協力詰 25手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金4銀4

■ 17-05 たくぼん 協力詰 29手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 歩7

■ 17-06 神無七郎 協力詰 47手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂4

Onsite Fairy Mate 第 140 回出題

開催日 : 2008 年 10 月 5 日 (日)
 解答締切 : 2008 年 11 月 1 日 (土)
 解答発表 : 2008 年 11 月 2 日 (日)

神無七郎 作 攻方取禁協力詰 217手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
マ	マ	マ	マ	マ		王			四
マ	マ	マ	マ	マ			マ		五
歩	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	六
マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	王	七
馬	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ		八
	と	と	と	と	と	と	と		九

攻方持駒 歩43
 受方持駒 なし

【ルール説明】

攻方取禁

詰手順中に攻方に駒を取る手があってはならない。

協力詰 (=ばか詰)

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

本作の解答を E-mail で管理人まで送ってください。(janacek789@ybb.ne.jp)

【本サイトへのメールについて】

解答や感想など、本サイトにメールを送っていただくときに、メールの件名に次の単語のうち一つ以上を入れるようにしてください。

「OFM」(小文字でも可)、「解答」、「感想」これらの単語を件名に含むメールが迷惑メール扱いされないよう設定しました。確実にメールが届くよう、ご協力をお願いします。

【コメント】

このページではフェアリー詰将棋に関連するソフトウェアを配布しています。世の中には星の数ほどのソフトウェアがあるのですが、フェアリー詰将棋に関するソフトは、それを必要としている人間自体が少ないせいで、ここ以外ではほとんど見ることができません。ただ、ネットの世界の良い所は「やる気さえあれば」ほとんどの道具が無償で手に入ることです。例えば貴方がこのページを閲覧するのに使っているブラウザ。これにはJavaScriptという立派なオブジェクト指向言語を実行する機能がついています。更にJavaScriptのプログラムはメモ帳さえあれば書くことができます。つまりこのページを閲覧になっている方は「やる気さえあれば」いつでもプログラムの開発を始められるのです。もちろん、詰将棋の検討プログラムなど、少し大き目のプログラムを全部JavaScriptで書くのは大変ですし、性能もあまり期待できません。ただ最近では、「評価用」として趣味のプログラムには充分過ぎる機能を持った統合開発環境が無償で配布されていたりする(すごい時代になったものですねえ…)ので、開発規模の点も問題にならなくなってきています。

それでも詰将棋のプログラムを書くのは面倒な作業には違いありません。特に手間が掛かるのが「ルールに沿った指し手を生成する」という一番基本のところ。ところが、これすらもネットの世界には用意されています。コンピュータ将棋協会のコンピュータ将棋選手権使用可能ライブラリには合法手生成のライブラリがあって、ソースまで公開されているのです。もちろんこれをフェアリーに使うには、それなりに手を入れないといけないのは確かですが、一から自分で作るよりは遙かに楽ができるでしょう。詰将棋のプログラミングは、一昔前より確実に敷居の低いものになっています。時間とやる気のある方、特に学生の方には、夏休みの宿題や研究論文のネタとして、フェアリー詰将棋のプログラミングに挑戦することをお勧めします。

さて、今回の出題は「第 29 回神無一族の氾濫」のテーマに合わせて「攻方取禁」です。駒数が通常と異なりますので盤に並べるときは工夫が要りそうですが…… なお、今回はスケジュールの都合上、解答募集期間を通常より一週間延ばしています。いつもより少し余裕がありますよ。

担当 神無七郎

第5回詰四会 Fairy 作品展

開催日 : 2008年10月5日(日)
 解答締切 : 2008年11月15日(土)
 解答発表 : 2008年11月20日(木)
 解答送り先 : takuji@dokidoki.ne.jp

【課題】四国に因んだ作品

さて第5回を迎えた詰四会フェアリー作品展ですが、とんでもない課題だったため作品の集まりを心配していましたがフェアリー作品4作、推理将棋4作の計8作とまずまずの出題数となりホッとしています。今回は特に難しいものもなく解きやすい作品が多くありますのでたくさんの方の解答を期待しています。

フェアリー作品ルール説明

【ばか詰】

先後協力して最短手数で受方玉を詰ます

【アンチキルケ】

駒取りを行った場合、駒取りをした駒は最も近い初形位置に戻る

【キルケ】

駒が取られると最も近い将棋での指し始め位置に駒が戻される。戻せないときは持駒になる。

【取禁】

詰手順中に駒を取る手があってはならない。ただし玉が駒を取れば逃げられるような場合にのみ駒取りが許される。

第1番 シン作 アンチキルケばか詰 4手
 命名「鳴門のうずしお」 受先

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							王		一
					歩		馬		二
							香		三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

第2番 中村雅哉作 ばか詰 15手
 命名「室戸岬」

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
							と		六
									七
									八
									九

持駒 銀

第3番 神無七郎作 キルケばか詰 25手
 命名「佐田岬」

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
王		王	皇	科	皇	遊	平	平	二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 歩

第4番 たくぼん作 取禁ばか詰 25手
 命名「遍路」

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀

第5番 中村雅哉作 推理将棋

『どうぞ温泉』

(同5温泉ニュースより)

×月×日、温泉試掘場で発見された古文書は、調査の結果××時代に指された将棋の棋譜と判明した。古文書は腐食が著しく、以下の部分しか判別できない。

『・・・、・・・、・・・歩、同・・・、・・・歩、同・・・、・・・、同・・・、
・・・、・・・、
同・・・、・・・、同龍まで14手で詰み。』

「、」は1手毎の区切りで「・・・」は判別不能部分である。

同5温泉町はこの手順を推理できた人に年間無料入浴券を提供するとしている。あなたも推理してみてください。

第6番 ミニベロ作 推理将棋

『復活 歩編 44手』

「変な局面になったね。馬が44と46にいますが、あとは初形のままでね」

「これでも44手指してるんだよ。ただしすべての歩は一度取られているけどね」

「たしか76歩・34歩の出だしだったよね」

「先手は馬を連続で動かすことはなかったし、後手は連続して駒を取ることはなかったんだ。また両方とも9筋から1筋に順に歩を打ったよ」

「へ～、それでこんな局面になるんだ」

「不成はなかったよ。どうしてこうなったか、想像してみてください」

- ・44手で終了
- ・終了時44と46に馬がいたが、他の駒はすべて初期配置の状態だった。
ただし、すべての歩は一度取られていた。
- ・76歩、34歩の出だし
- ・先手は馬を連続で動かすことはなかった
- ・後手は、連続して駒を取ることはなかった
- ・不成りはなかった
- ・双方とも9筋から1筋に順に歩を打った最後は「詰み」ではありません。

第7番 ミニベロ・まさ 合作 推理将棋

『失われた44手』

*『何故か合作になっていますが、本作にはミニベロは全く関与していません』

推理将棋名人戦の大盤解説会に、仕事で大幅に遅刻しそうなM君。一足先に行っている友人の携帯に電話して様子を聞きました。

「どうなってる？」

「それが、両者共に、1筋から9筋の順で9連続で歩を打つ、という意表の展開でね。今44手目が指された局面だけど、なんと対局開始前の初形状態に戻っちゃったよ。」

「何でそうなったんだ??・・・もしもし??」

「どうやら携帯の電池切れのようです。」

さて、いったいこの44手はどんな手順だったのでしょうか？

- (1) 44手で初形復帰
- (2) 先手、後手いずれも、1筋～9筋の順で9手連続して歩を打った。

第8番 DS戦隊シルバーMAS作 推理将棋

『さぬきの将棋』

「さっき見た将棋だけど、さぬきの将棋だったから、指してる人はきっと香川県民だ。」

「たった9手で詰んだあの将棋がさぬきだって、どうして分かるの？」

「棋譜を見れば分かるよ。『さ』が抜けているんだ。」

「本当だ！3筋の手と三段目の手が一度も出てきて無い。」

「他に、先手に大駒の指し手が4回あって、そのうち2回は王手だったね。」

「それに、後手は2つの筋の手を交互に指しただけで、他の筋の手は指してないんだ。」

- (1) 9手で詰み
- (2) 三段目と3筋の手は一度もなかった。
- (3) 先手の大駒の着手4回中、2回は王手だった。
- (4) 後手は2つの筋に交互に着手し続けた。
※三段目と3筋の手とは、3三桂のように、三段目や3筋に駒を動かしたり駒を打ったりする手です。

【まずはお詫び】

またもや、2 題余詰でした。陳謝です。
更に、志賀友哉氏には前回名前を間違えるという事をしてしまいました。申し訳ありません。今後はこのような事がないようにします。

【行数合わせに書いてみた】

今回は解答者数が少し減りました。こちらでも何か対策を練らないといけませんね。とりあえず、推理将棋・PG の部は作者数を増加させないといけませんね。如何に両者と言えども作り続けるのには限度があるでしょうし…とりあえず、どこかで働きかけでもやってみますかねえ。悩ましいです。解答期間が一月（実質はそんなにないでしょうから…）なので選題バランスを少し見直した方が良くかもしれませんね。大部分は自分で解いているのですが投稿がギリギリだったりすると勢いで採用という事もやっているのが現状です。私が解けないので一月待ちとかも何ですし…毎回客寄せは入れる予定なのでそれだけでも良いので解答を頂けると、と思います。でも、担当って大変…これをずっとやっている人は凄い！

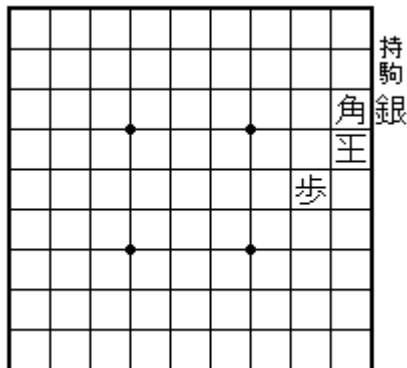
【解答成績】

解答者数：6 名
全題正解：神無七郎氏 たくぼん氏
8 題正解：真 T 氏
6 題正解：香箱氏
5 題正解：竹野龍騎氏
3 題正解：志賀友哉氏

正解者＝短評あり、です。

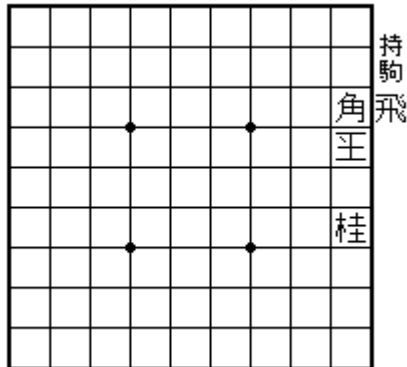
【フェアリー作品】

第 1 番
真 T 氏作 最悪詰 4 手



【作意】
23 桂 15 銀 同桂 24 角成迄 4 手

第 2 番
真 T 氏作 最悪詰 4 手



【作意】
24 金 15 飛 同金 24 角成迄 4 手

【作者コメント】
狙いは初手に打った駒を動かすことです。

【担当者コメント】
今回の客寄せ 2 題です。
両題共に先手の持駒がなければ 24 角成迄の 1 手詰です。よって、後手は先手が 24 角成迄で詰ます事が可能な形のままで先手に持駒を強制的に使わせればよいです。狙いが綺麗に表現されています。

【短評】

たくぼん氏

1. 一石二鳥の初手23桂が完璧
2. 取れる金を逃がして詰ます。ルールを知らない人には驚きの手順でしょうね

神無七郎氏

基本手筋2題ですが、創作意欲を刺激する構図ですね。後でこれを応用した作を一作投稿します

*そんな訳で投稿が来ましたので早速採用

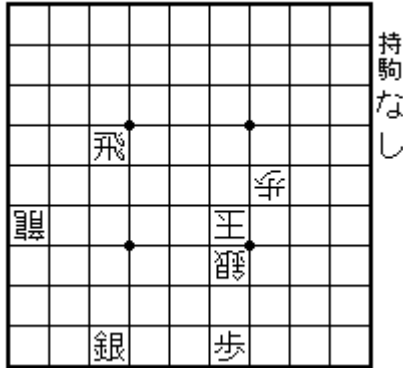
竹野龍騎氏

1. なるほど、初手は「超最悪う～」な手を指せばいいのですね
2. 第1, 2番で、綺麗なツイン手順

*香箱氏が正解

第3番

シン氏作 PWC 協力詰7手



【作意】

76飛 66桂 同飛 / 76桂 57玉 68銀
同桂 / 76銀 56飛 迄7手

【作者コメント】

そもそもこれをつくろうと思ったきっかけは、最初3手の駒交換です。アンチキルケ受先形式で「初手駒を打ち、それに自駒を取らせ壁駒にする」というものがうまくいかず、ひよんなことからPWCに発展した……。といういきさつです。なにもかも初めてで、感覚をつかむのに時間がかかりました。まず、「単騎詰が簡単なこと」。これに自分の力で気付けたので、「自分は捨てたものじゃないな」などと思ったりしていました(笑) 手順の作成、余詰消し、どれもこれも時間がかか

りました。

- ・最初の飛車は「打」にできないか? → 2枚増やしたら可能。
- ・銀は持駒にできないか? → 余詰たくさん。一番悩んだのが初手飛車を持駒にするか? この中途半端な位置への限定打は価値があると考えていたのですが、駒を2枚も増やすとなると、ちょっと気が引けました。この選択が、吉と出るか凶と出るか……。とにかく、PWCは大変でした。「もっと作る気はあるか?」と聞かれると……。微妙ですね。(いや、別にPWCを嫌っているわけではありませんよ?)

【担当者コメント】

意外に難しいかもしれません。投稿作品は基本的に担当も解答を見ないようにして解いていますが銀の存在に惑わされて時間が掛かりました

【短評】

たくぼん氏

PWC ルールを上手く使って退路封鎖ですね

神無七郎氏

遠い守備駒。近い守備駒。役に立つのはどっち?」……結局遠い守備駒も遮断されて役に立たなくなっていました。

香箱氏

試行錯誤の末に見えたつもりの詰上がりは67龍57玉として56飛まで。でも龍を巧く呼んで来れない。さらに苦吟、桂合いを発生させて龍を遮断か。76銀が67を押えている詰上がりにはほっと感心。上手く出来てますね。

竹野龍騎氏

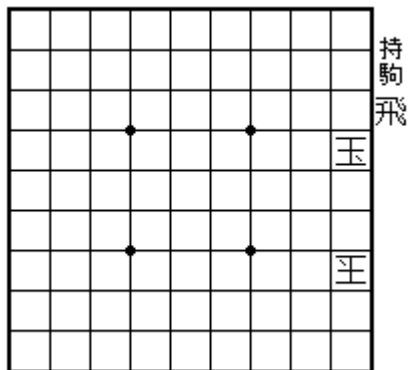
初めて解いたPWCばか詰。初手2通り。作意っぽいのは76飛に中合か。……詰まない。翌日、玉に接した単騎詰に気付いて解きました(先に気付かないと……)

真T氏

銀がワープして活躍。

第4番

たくぼん氏作 アンチキルケ協力自玉詰 12手



【作意】

57飛 26玉 56飛 35玉 55飛 44玉 53飛成
34玉 54龍 44香 45龍 同香 /11 香
迄 12手

【作者コメント】

1筋では王道とも言える順です。一番考えやすい作品。香型

【担当者コメント】

冒頭で作者ご本人からヒントが出ていましたね。香車の復活迄という最終形の想像が付けば易しいはず……

連作の中の客寄せに近い問題ですね。それでも難しいですが…解けた強豪の方も苦戦したみたいですし…次は更に難しいです。担当も一応解きましたが相当苦労しました。いや、香以外にも合駒出したくなる形なので。

【短評】

神無七郎氏

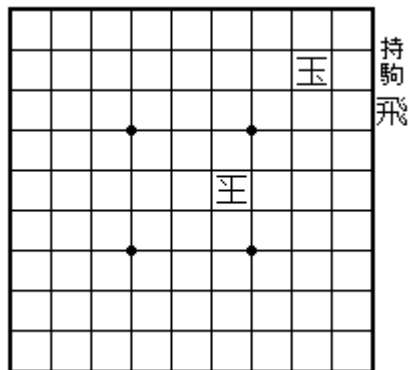
一目合駒物に見えますし、紛れも強力で苦労させられました。第5番を先に解いてようやく筋が判明。玉移動4回とは何とも大胆な手順です

真T氏

香の詰上がりは見えますが、もっと合駒が出てくると考え苦戦しました。

第5番

たくぼん氏作 アンチキルケ協力自玉詰 12手



【作意】

42飛 54玉 52飛成 53飛 63龍 45玉 65龍
55桂 56龍 44玉 47龍 同桂成 /21 圭
迄 12手

【作者コメント】

収束の龍のそっぽ行きが面白い。後手玉の位置は43.44.64.65でも同じ。成桂型

【担当者コメント】

最後は 21 圭迄という事が分かれば、 51 地点と 3 段目を同時に塞ぐのに最も効率的な 53 飛合という展開は想像が出来るかもしれませんが（完全に後付けの理屈ですが）後は、桂合を出して成らせるように持っていけば解けます。とか書いていますが自分は相当試行錯誤しました……ヒント付き+連作で出題という所に作者の優しさを感じました。担当が嫌がらせ??に 3 回に分けて出題しようとい瞬考えたのは内緒です。。

【短評】

神無七郎氏

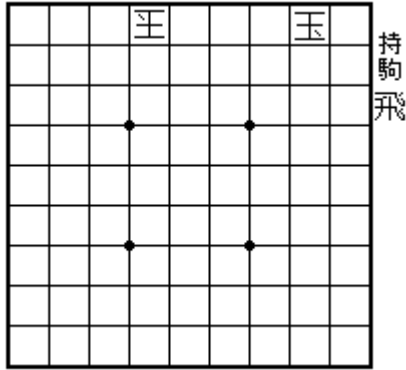
これは頭圭の筋が見え易いので前局よりは易いですが、5筋に逃げる2手目はすぐには浮かびませんでした。

真T氏

成桂の詰上がりがなかなか浮かばず苦戦しました。

第6番

たくぼん氏作 アンチキルケ協力自玉詰 16手



【作意】

71飛 52玉 72飛成 62桂 61龍 43玉 52龍
34玉 54龍 25玉 65龍 55角 62龍 /28 龍
26角 37桂 同角成 /22 馬 迄16手

【作者コメント】

たまたま発見したが、こんな順が眠っていたとは驚く。果たして解ける人はいるのだろうか？馬型

【担当者コメント】

挫折した作品……結構考えたんですが結果稿を書くために解答を見ました……

詰上がりとしては前2作から考えて11杏型・22馬型・31全型の何れかだとは分かります。どれで詰ますにしても59は塞ぐ必要があるのも最も効率良さそうなのは22馬型であろうというのは分かると思います。

が、角合を発生させて龍を取らせての自爆でなく、途中入手した桂で復活させるのが巧妙な所です。

途中で59を押さえる為に発生させた角が最後に龍筋の遮断にも役立つという都合の良い展開もこの作品の凄い所！この形を発見した作者のセンスが素晴らしいです。傑作！

【短評】

作者

この作品のせいで解答者数が減ったら申し訳ない気持ちでいっぱいです

神無七郎氏

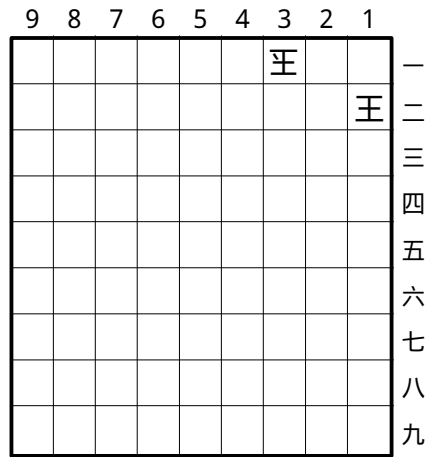
前2局は詰上りから作った感じが伝わるのですが、この作品はどうやって作ったのでしょうか？

逆算で双裸玉になったとは思えない巧妙な手順です。そういえば、もず氏が昔アンチキルケの双裸玉で長手数作品が作れることを示唆していましたが、遂にその実例が目の前に現れてきたようです

* 作者から誕生過程が届きましたのでそれを掲載します

「いわれている通り4番は詰上り辺りからの逆算、5番は他の配置の余詰手順から見つけたものです。6番は、次の図を見つけたところから始まります。

詰上り11杏型を意識して探しています。



持駒 飛

61飛 42玉 62飛成 52香 51龍 33玉 42龍
24玉 44龍 34角 同龍 /28 龍 26角 57角
同香成 /11 杏 迄 14手

しかし残念ながらこの図は6解ありますので、完全作にはなりません。だがおぼろげながら、この結果を見て、22馬の詰上り（先手玉12or21）で24（25）玉、〇〇龍/28龍、26角、・・・、同角成（同馬）という筋があるなあと考え、玉を非限定なく2筋に運ぶには51、61、71辺りの玉を置くのがよさそうとFMで調べてみると「どんびしゃ」。まさにまぐれ当たりでした。この順が唯一解とは本当に驚きました。これが「たまたま」の成り行きです。

【PG・推理将棋】

第1番

竹野龍騎氏作 Proof Game 10 手



【作意】

76 歩 34 歩 22 角成 32 銀 21 馬 同銀
33 桂 22 銀 21 桂成 31 銀 迄 10 手

【作者コメント】

31 銀の動き（4手スイッチバック）が狙い。

【解説】

後手は 34 歩位しか限定出来ませんが先手は 76 歩・角取り・桂取り・桂打ち・桂成と全ての手が判明しています。つまり、角の以外の駒を後手が取ったという事はない＝後手の歩はすべて初形の駒という事が分かります。これらを総合すると、先手の手は 76 歩→角取り=22角成→桂取り(21または33)→33桂打→21桂成、であったと分かります。後手が角を 33 で取ったとすると次に先手が 33 に桂を打てないので先手の角は 21 で取られた事になります。後手が 4 手で 21 にある駒を取って戻れるのは銀だけです。

【短評】

たくぼん氏

31の銀が実は4回も動いていたとは・・・思いもよらない！

神無七郎氏

銀のミニ一筆書き。いつもながら、無駄なく無理なく表現している感じ

香箱氏

銀のステップ、軽快。

志賀友哉氏

3手目を限定にするようにと考えたら解けました。還元銀？

真T氏

銀の動きが面白いですね

第2番

橘圭伍氏作 Proof Game 11 手



【作意】

76 歩 94 歩 66 角 93 香 同角生
92 飛 88 角生 91 飛 93 香 同飛
91 角生 迄 11 手

【解説】

先手の手は、76 歩・香取り・香打ちが確定。残りの手数は3手。先手の91角が打たれた物とすると角取り+角打ちの2手が必要な他に取駒を元の位置に戻す1手が必ず必要になる。ここから、先手角は88で取られた事になるがそれは後手の手数からあり得ない(打たれた駒でないのは他にも色々な方法で証明可能)ここから、先手の手は、「76 歩→66 角→93 角→82 角→91 角+香打ち」となる。更に、11手目が香打ちでない事から後手の香は91以外で取られた事も分かる。

【短評】

たくぼん氏

91飛がいい味を出しています。頭の体操に最適 神無七郎氏

易しい作ですが、飛によるタイミング調整も入って PG らしい作。推理将棋のように成・生限定だけの条件を付けずに済むのは、PG の良いところかもしれませんね。

香箱氏

後手全着手9筋。

志賀友哉氏

1手無駄にするための91飛車が妙手！こういう手は見つけると嬉しくなります。

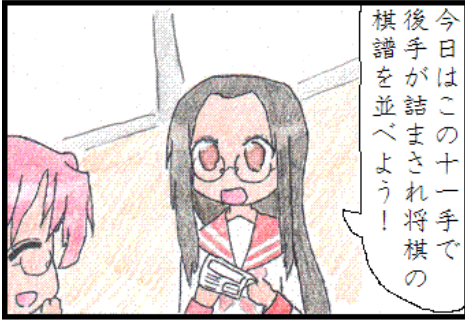
竹野龍騎氏

飛のテンポが渋い

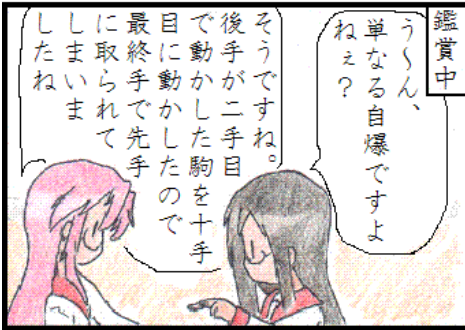
真T氏

歩みを合わせる 91 飛がいいですね

捨て銭!?

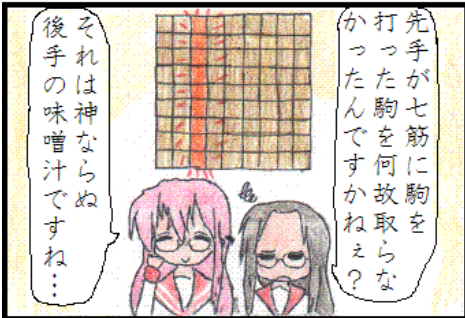


今日はこの十一手で
後手が詰まされ将棋の
棋譜を並べよう!



鑑賞中
うくん、
単なる自爆ですよ
ねえ?

そうですね。
後手が二手目
で動かした駒を十手
目に動かしたので
最終手で先手
に取られてしま
いましたね



先手が七筋に駒を
打った駒を何故取らな
かったんですかねえ?

それは神ならぬ
後手の味噌汁ですね...



でも、結局動いたり
取られたりした駒は
双方合わせて
三種類だけ
だったですね

参
式
考

第4番 橘圭伍氏作「捨て銭!？」

(画: 志賀友哉氏)

【作意】

76歩 62金 33角成 42金 43馬 66角
同歩 41金 72角 61金 同角成 迄 11手

【作者コメント】

狙いは「金のスイッチバックのダブル」です。

動いたり取られたりした駒の数を制限する事で実現しています。66角はお馴染みの自爆ですが慣れていなりと難しいかもしれません

【余詰】

志賀友哉氏より以下の余詰指摘がありました。
76歩42金33角成72金43馬66角同歩64歩74角52金同角成迄

修正は、2手目に動かした駒は10手目で動かした為に最終手で取られた→2手目に動かした駒は10手目で動かした為に最終手で5筋以外で取られた

【担当者コメント】

条件にある3種類を角・金・歩に決め打ちすれば容易に解けるのではないかと思います。金のスイッチバックが綺麗に表現されています。画は分かる人には分かると思いますw このキャラを使っているという事は氏はメガネ萌えなのでしょう

【短評】

たくぼん氏

今回一番悩んだのがこれ。まず玉飛歩型を考え、続いて角金歩でしたが、角を馬で取ることばかり考えて苦労しました。66角同歩は実に見事

神無七郎氏

タイトルから金が動くことは予想できたのですが、なぜか66角の飛び込みが盲点に入り、苦戦してしまいました。解けてみれば「なあ〜んだ」という手順なのですが。

香箱氏

3種の駒が歩金角なのは間違いない。後手66角!が見えて解決。角を22で取るのはソッポ

真T氏

66角は見えません。さらに金のダブルスイッチバック。素晴らしい作品です

【総評】

たくぼん氏

簡単なものから難しいものまでバラエティに富んでいていいバランスだと思います。解答者増を狙うなら短編協力詰も必要かも。

*最初は入れていたんですが真T氏が届いたので…自作は引込めました

神無七郎氏

先月胃カメラの検査で胃炎が見つかってしまいました。詰将棋も自粛した方が良いのかなあ…と思いつつ、結局あまり自粛していません。今回解答が遅くなったのは、解図を控えていたからではなく、問題が難しかったからです。

9月カピタン展示室

詰将棋おもちゃ箱

担当 TETSU

2008年9月1日出題

2008年9月30日解答締切

2008年10月12日結果発表

カピタン展示室 No.22

入選4回 金少桂 協力詰37手

「15パズル」

				9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								皇	マ	マ	マ	王	一
								皇	マ	マ	マ	マ	二
								皇	マ	マ		マ	三
								皇	マ	マ	マ	マ	四
								金	金	金	金	金	五
									銀	銀	銀	銀	六
													七
													八
													九

持駒 飛12角5桂2

出題時のコメント：

使用駒が拡張されています

記録作で活躍している金少桂さん、今度は協力詰で登場です。

初形のと金群、そして持駒に驚きます。でも良く見ると、と金群をかき分けて44まで呼んで56桂までという詰上がりが見えてきて、解く気がおきますね。

15パズルは4×4の盤に1から15までの数字の駒が入っているパズル。1箇所あいているマスにスライドさせて、配置を変えていきます。

本作も同じ構造ですが、違うのは玉や金は斜めにも動けること。ところが、解いてみるとわかるのですが、2手目と36手目を除いて玉も金も斜めには全く動きません。持駒で飛車が12枚もあるのに角が5枚しかないのがそれを可能にした仕掛け。

例えば、玉を11から22、33、44と斜めに動かそうとすると、直接動かすのに角が3枚必要です。更に22角、同玉とすれば、次は11角しかないの、結局少なくとも6枚は必要ということになって、この経路は不可能とわかります。

また、23桂、同と左上、12飛、同と上として11-21-22のコースでも作意と似た手順で追えますが、最初に12飛、21飛と2枚使ってしまうので飛車が1枚足りなくなります(手数も2手長い)。

そのため、手順を並べると、まさに15パズル。玉が11-12-22-23-33-34-44とジグザグに斜めに上がっていきます。

- 23桂、同と左上、12飛、同玉、
- 11飛、同と、21角、同と引、
- 22飛、同玉、12飛、同と引、
- 13角、同と右、

2手目で玉の上が空いた状態。そこから飛車4枚角2枚を使って縦横の動きで斜めに一つ上がります。あとはこの繰り返し。見事に趣向詰になっています。

- 23飛、同玉、22飛、同と右寄、
 - 32角、同と引、33飛、同玉、
 - 23飛、同と引、24角、同と右、
 - 34飛、同玉、33飛、同と右寄、
 - 43角、同と引、44飛、同玉、
 - 34飛、同と左上(同と寄)、56桂
- まで37手

作者：

15パズル(4×4のボードの上で15枚の駒を、空いたマス目を利用して動かして、目的の形に持って行く)という有名なパズルがありますが、それを詰将棋でやってみたらどうなるだろう?、と思って、作ってしまったのが、上の図です。

と言っても、普通のルールの詰将棋では、到底詰みませんので、協力詰で作ってみました。

36手目は、△同と寄(24)でも詰みますが、初形との対照(23が空洞)から、出来れば△同と左上と指して欲しいところです。

最後のと金の非限定を除いて手順は完全限定。
15パズルをうまく表現しました。

それでは、みなさんの感想を。 解答到着順です。

香箱さん：

15パズルって何だ？と調べてみたらなんと奥深い。それをまたこれほどぴったりの作品に仕上げるとはお見事。

たくぼんさん：

36手目の非限定は仕方ないとは言え、実に面白い作品。15パズルそのものですね。玉を斜めに上げないように攻めればいいんですね。

中澤照夫さん：

玉は縦か横に動かさないと駄目。角の枚数に限りがある。

長谷繁蔵さん：

23桂同と12飛同と斜21飛として39手となり再考。たてに攻めるのでした。角の数だけ数えました。11と99が空所の作なら何手詰になるかな。角に金の裏側を使用。

渡辺さん：

角を使う数を何如に減らすかがポイント。この局面では飛角がそれぞれ金銀に劣る駒になっているのが面白い。

稲葉上さん：

解かずに答えが分ったのは初めてです。解いた振りして解答送信とも思いましたが、ちゃんと解きましたです ^ ^ ;
初形との対比を考えると、最終形は23にスペースを置いた方がお奨め。

鈴木康夫さん：

実は全く読んでいません。最終手として有り得るのが1手しかないから読まなくても解答可能です。仮に手数表示がなくても持駒の数から計算できます。

隅の老人Bさん：

解いたわけじゃない。持駒数は19、19×2-1=37。で、最終手は56桂打、これだろう、途中は考えず。

★おもしろい手順なので、ぜひご鑑賞ください。

S.Kimuraさん：

玉を動かすのに持ち駒を何枚使わなくてはならないかを計算し、前・右・前・右と動かすしかことが分かりました。手数は問題に明記されているし、最終手は56桂しかなさそうなので、解かなくても答えが書ける？

吉川慎耶さん：

24飛で完全になると思うが形を取ったようですね。

神無七郎さん：

飛よりも角が貴重なので、角ではなく飛で玉を呼ぶという理屈が面白い。ここまでやったら盤面一杯まで構図を広げても同じような気がしますが、自重したのでしょうか？

協力詰 73手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	皇	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	王	一
	皇	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	二
	皇	マ	マ	マ	マ	マ		マ		三
	皇	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	四
	皇	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	五
	皇	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	六
	皇	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	七
	皇	金	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	八
		銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	銀	九

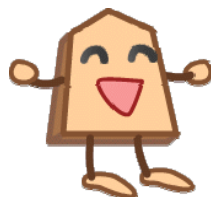
持駒 飛24角11桂2

実は七郎さん提示の図と全く同じ図(受方持駒はなし)が、「また、これを巨大化すると、下図のような作品になります。敢えて命名するならば、「48パズル」となるでしょう。(7×7-1=48) 参考程度に。・・・」(金少桂さん) ということで、一緒に投稿されていました。将棋駒一組で並べられなくなるので出題しませんでした。大きい方が趣向は分かりやすくするので、ここで紹介します。

カピタン展示室No. 22

解答：13名 全員正解

- | | | |
|--------|------------|----------|
| 稲葉上さん | S.Kimuraさん | elf asさん |
| 神無七郎さん | 吉川慎耶さん | |
| 香箱さん | 鈴木康夫さん | 隅の老人Bさん |
| たくぼんさん | 躑躅さん | |
| 中澤照夫さん | 長谷繁蔵さん | 渡辺さん |

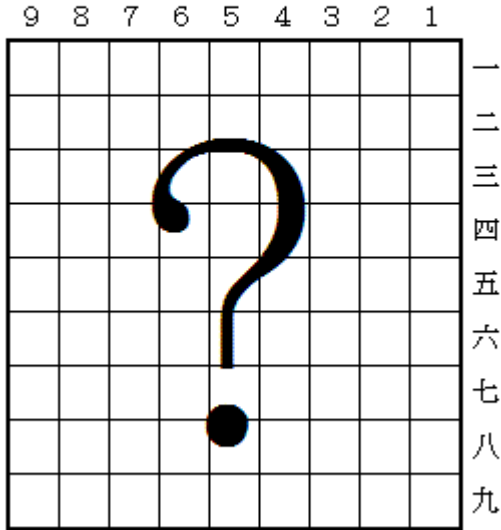


Onsite Fairy Mate 第139回出題解答

開催日 : 2008年9月7日(日)
 解答締切 : 2008年9月27日(土)
 解答発表 : 2008年9月28日(日)

(作図問題) 紛れ最多の5手の協力詰を作れ

協力詰 5手



持駒 ?

【解答】

今回の催しで見事首位に輝いたのは萩絵香木さん。解析局面数は43734179でした。

萩江香木 協力詰 5手



持駒 金

29桂 同と 38銀 48玉 49金 まで 5手

【解説】

本サイトでは初の試みとなる作図問題。しかも、最善の図が不明のまま出題するという、やや無茶な企画だったこの出題ですが、4名の果敢な挑戦者が現れ、主催者も驚くような結果を生み出しました。

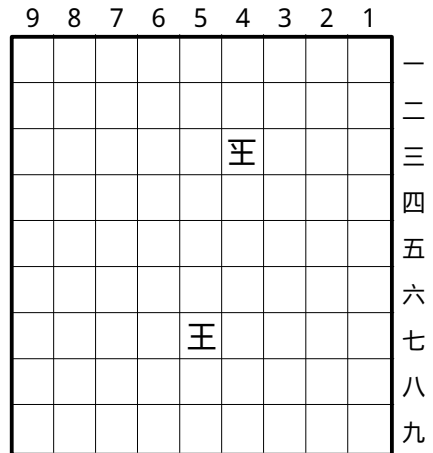
今回はいつもの作品解説とは異なり、「紛れ最多の5手詰の協力詰を作れ」という命題に挑んだ挑戦者達の記録を時系列順に辿っていきたいと思います。

0. 過去の試み : 55万局面

紛れの多い超短編——過去にもそれが「隠れた狙い」の作品がありました。

例えばこれ。本サイトをご覧になっている方なら、きっとご覧になったことがあるでしょう。

神無太郎 / 将 / 1996年1月 / 完全 ばか詰 5手



持駒 角2香

54角 44玉 53角 55玉 56香 まで 5手

これは f m のドキュメント (fmdoc1.txt) に例として載っている図です。

かつて「将」というミニコミ誌に掲載され、どこにも正式発表されなかったこの図がどうして f m のドキュメントに掲載されているのでしょうか？

答えはこれを f m に解かせてみると分かります。盤面2枚・持駒3枚で、入力が非常に楽な割に f m での検討時間が結構掛かるのです。f m は普通の5手詰ならたいてい瞬時に解いてしまうので、通常の例題ではその動作を体感することができません。かと言って複雑な作品では

入力が面倒で、試してみる気にもならないでしょう。図が簡潔でそこそこ検討時間が掛かる——f mの入門としてはうってつけの図だったわけです。

これをf m 2.66bに掛けてみると解析局面数は552151となります。さすがに今のPCなら秒殺ですが、f mが生まれた当時のPCでは何分、何十分と掛かる代物でした。

1. 挑戦の始まり：249万局面

上の例ではどちらかと言うと隠れたテーマだった「紛れの数」を、表のテーマとして取り上げたのがたくぼんさんでした。（5月16日の「たくぼんの解図日記」）

一口に紛れの数と言っても、数え方は一通りとは限りません。例えば、手順前後で同一局面に到達する場合、その局面以降は別々に数えるのでしょうか、それともひとつに数えるのでしょうか？ 手順の組み合わせをすべて紛れとみなすなら別々に数えるべきでしょうし、異なる局面を紛れの数とするのならひとつに数えるべきでしょう。たくぼんさんは紛れの数の測定にf mの「解析局面数」を使うことを提案していますが、これは紛れを数える手間を軽減する目的の他に、数え方の違いによる曖昧さを排除する効果も持っています。（尤もf mの「解析局面数」の数え方も決して不変ではないので、今回の出題では測定に使用するf mの版数を指定しています。）

この時、たくぼんさんの呼び掛けに応じていくつかの図が提示されたのですが、最多の解析局面数を記録したのが次の図です。

協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		皇	帝		将				一
					将				二
									三
									四
			王						五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛2角

35飛 44玉 54飛 43玉 32角 まで 5手

これは神無三郎氏の図をベースに、筆者と神無太郎氏が手を加えたもので、解析局面数は2490928でした。

2. 水面下の動き：295万局面

その後は目立った反応もなく、半ば忘れられてしまったように見えたこのテーマですが、興味を持ち続けていた人がいました。神無三郎さんです。神無三郎さんは「紛れにしか役立たない駒があっても良いとした方が面白い」と言っていました。言われて筆者もやってみたのですが、確かにその方が面白そうです。何でもかんでも盤面に配置すれば良いわけではなく、受方の持駒の種類をちゃんと確保する必要があったり、紛れを増やすつもりで構図が副作用で紛れを減らしてしまったりと、なかなか思い通りにいきません。こういう予測不能な要素がある方が創作は楽しいのです。

ちなみに今回「正解」の基準とした図は、三郎さんの考案した図に筆者が少しだけ手を入れたものです。

協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		王	皇		皇				一
王								王	二
皇	王						王	皇	三
皇								皇	四
				王					五
									六
皇	王						王	王	七
王		王				王	王		八
	王	皇				皇	王		九

持駒 飛2角

46角 44玉 42飛 33玉 32飛打 まで 5手

この図の解析局面数は2950433。もうひと踏み張りすれば300万を越えそうですが、この仕組みではなかなか難しそうです。そこで多くの人々の知恵を借りるため、これを作図問題として出題することにしました。このサイトでの出題も筆者の自作が続きマンネリ気味だったので、ち

ようど良い機会だったのです。当初の目論見は解析局面数 300 万を越える図を得ることだったのですが、実際は予想を遙かに超える展開になりました。

3. 最初の挑戦者：323 万局面

期待していた 300 万局面は実にあっさりと達成されました。それも出題の翌日（9月8日）に！
 作者はこのテーマの元祖提唱者、たくぼんさんです。

たくぼん 協力詰 5手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		㊦	㊦	皇		㊦	㊦	㊦		一
㊦		皇				㊦	皇		㊦	二
	㊦						㊦			三
㊦									㊦	四
				王						五
㊦	㊦									六
㊦	㊦								㊦	七
㊦		㊦							㊦	八
	㊦	㊦			歩		㊦			九

持駒 飛角2

46角 56玉 45角 47玉 48飛 まで 5手

解析局面数は 3235344。作者曰く「太郎さんの図をパクってますので威張れたものではありませんが、ちょこちょこいじっていたら判定基準を超えましたのでとりあえず送っておきます」。

これで、「正解」の判定基準が低かったことが判明したのですが、実は判定基準は「低い」どころか「低すぎた」ことが後に明らかになりました。

4. 第2の挑戦者：402 万局面

その後、たくぼんさんから改良図が送られ、順調に記録を伸ばしていたのですが、9月14日に新たな参加者が登場し事態は一変しました。小林看空（神無三郎）さんが、今までとまったく異なる仕組みの図を作ってきたのです。

小林看空 協力詰 5手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							㊦	㊦	角	一
皇								飛	㊦	二
	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦					三
		皇	㊦	㊦		㊦				四
	㊦						歩			五
	㊦			王	㊦					六
㊦					歩	㊦				七
㊦		㊦						歩		八
	㊦		㊦							九

持駒 角

68香 57玉 48角 58玉 59金 まで 5手

解析局面数は 4028679。これまでの図が、大駒3枚を持駒にして紛れを稼いでいたのに対し、これは空き王手を基軸にしています。しかも玉が中央ではなく、斜めに一つずれた位置に置かれています。これは、作者自身が「途中経過」と言っていた通り、大幅な記録更新に道を拓くものでした。

5. 大幅な記録更新：3046万局面

その後も看空さんは記録を伸ばし続けました。15日に 5852801 局面、5926974 局面と細かく更新した後、16日には一気に28067816局面という正に「桁違い」の記録に到達したのです。更に20日には次の図が送られてきました。

小林看空 協力詰 5手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
			飛	㊦			㊦	角		一
㊦								飛	㊦	二
	㊦	角	㊦		㊦					三
㊦				㊦						四
	㊦	㊦								五
	㊦			㊦	㊦					六
	㊦	王	歩	㊦						七
㊦			㊦		香					八
	㊦					㊦				九

持駒 金

79香 同銀生 78銀 68玉 69金 まで5手

解析局面数は何と30461115。空き王手機構が2つになり、玉も中央から斜め2つずれました。出題当初の期待値の10倍の記録の達成です。

6. 新たな参入者

ちょうど同じ頃若林さんの YOMUKA FAIRY MEMO でこの話題が取り上げられました(20日の記事)。若林さん自身は解答には参加しなかったのですが、紛れ増加の空き王手を使うという手法には気付いたのです。おそらく、記録が大幅に更新されたという情報から(その数字自体は伏せられていたにも拘らず)、何か今までにない機構が使われたことを推測し、空き王手を使うことに気付いたのでしょう。

この記事を読んで思い出したのですが、この種の研究はずっと以前から行われていました。

「初手の紛れは最大何通りまで可能か？」という命題を研究した人が何人もいて、実際に百を越える王手の掛かる図が見つかっています。更にこれをちゃんと「詰将棋」に仕立てた人もいました。

塚本恵一 / 詰パラ / 2002年8月 詰将棋9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
角	ㄥ			皇	皇	ㄥ		角	一
							飛		二
		飛						ㄥ	三
ㄥ	罫					ㄥ			四
	罫		ㄥ	王		ㄥ			五
			ㄥ			卒			六
	ㄥ								七
					歩				八
									九

持駒 金

53飛成 45玉 48香 47歩 55金 36玉 27銀 46玉 56金 まで9手

この図は初手に78通りもの王手が可能であり、なおかつ詰将棋として成立しているという実に珍しい図です。未見の方はぜひ解いてみてください

さい。

ついなので、この機構を協力詰に仕立てた例を作ってみました。ちょっとした頭の体操に良いかもしれません。

協力詰 3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
角				卒				角	一
							飛		二
		飛							三
									四
				王					五
					罫				六
									七
									八
									九

持駒 なし

72飛寄成 64玉 63飛成 まで3手

こうして若林さんやたくぼんさんのブログで取り上げられた効果か、23日に竹野龍騎さんと荻絵香木さんのお二人が解答に参加されました。最初の解答図が共に300万局面台だったのですが、後にお二人とも1000万局面台を越す図に到達しています。

7. 遂に首位交替：4373万局面

そして、当分安泰かと思われていた看空さんの記録も25日に遂に更新されました。記録を更新したのは荻絵香木さん。5回目の投稿図で4279万局面に到達したのです。更に26日、7回目のメールで冒頭に紹介した4373万局面の図に到達しました。

本サイトでは初の作図問題でしたが、こうして解答(創作)参加して下さった皆さんのお陰で、とても良い成果が挙げられたと思います。筆者もメールで解答が届くのが楽しみで仕方ありませんでした。

ただ、上限の見えない創作競争は参加された方々の時間をかなり消費させてしまったと思いますし、そもそも作図問題は解答専門の方には少しとつきにくかったと思います。今後本サ

イトで作図問題を出す機会があるかどうかは分かりませんが、もしあったらもう少し解答し易い工夫をしたいと思います。

【正解者及びコメント】

(超正解4名：最終成績の降順)

荻絵香木さん：43734179局面

大幅な増加は難しそう、とありますが、そうでもないと思います。

解析局面数を増やす方法としては、

1. 28玉型にして玉方の合駒の候補数を増やす
2. 26と、28をふさいでいる、玉方の駒を取り除き、攻方の着手の候補数を増やす
3. 玉に直接王手できる攻方の駒(例：19と)を配置して、攻方の着手の候補数を増やす
4. 全く新しい驚くべき構図を思いつく

など色々あるので、詰キストの叡智を結集すれば、5000万くらいいけてもいいんじゃないでしょうか。問題はそんなところに叡智を注ぐ詰キストがあまりいないことですね。

☆ 上記コメントは筆者の「大幅な増加は難しいと思います」という感想に荻絵さんが答えたもの。

果たして5000万局面を越える図は存在するのか？詰キストはその図を発見できるのか？記録更新があればこの結果稿に追記していきますので、ぜひお知らせください。

小林看空さん：30461115局面

えらいことになってきました。

ちょっと原理図を変えただけで飛躍的数字が伸びました。だれが気付くかですね、これは。

☆ 上記コメントは2806万局面の図を送られてきた4回目のメールのもの。私はこの解答を見て「この手があったか！」と心の中で叫んでしまいました。記録のためだけの記録作はあまり好きではありませんが、こうした発見があると記録競争も楽しいものです。

たくぼんさん：24210781局面

このシステムだところら辺りが限界かもしれません。個人的にはまあここまでよく頑張ったと思います。トップとはかなり離れているようですが、一体どんな作品なのか？楽しみです。

☆ 最終的には3位に後退しましたが、この催しが予想以上の成果を挙げられたのはたくぼんさんの素早い反応のお陰です。そもそも元ネタがたくぼんさんの記事なのですから、これはもう「たくぼんのテーマ」とか名前を冠しても良いくらいです。ありがとうございました。

竹野龍騎さん：12906206局面

とりあえず、2点ゲットのようですので、報告します。

「そんなことやってるくらいなら、詰将棋の1つでも作りなさい」という声がどこかから聞こえてきそうですが……。

☆ 私も「フェアリーばかりやっていないで普通の詰将棋も作りなさい」という幻聴が聞こえることがあるのですが、たぶん気のせいでしょう。フェアリーも普通の詰将棋も一般世間から見れば時間の無駄以外の何物でもないわけですから。

☆ 今回は初の試みで何かと不手際が多かったのですが、次回は通常の出題に戻ります。「氾濫29」の作品募集に合わせて、取禁絡みの作品を予定していますが、果たして投稿の呼び水となるでしょうか…？



詰将棋メモ

推理将棋第 15 回出題解答

担当 タラパパ

出題日 : 2008 年 9 月 6 日

解答締切 : 2008 年 9 月 20 日

15-1 初級 けいたん作 横田くん 10 手

「師匠（泣）。たった 10 手で詰まされてしまいました」

「初手に金はぎこちないのう」

「とどめの飛車打ちを見逃し、王手を 3 回かけられました」

「横田くんは飛車を横に動かさないとさっぱりじゃのう」

- ・ 10 手で詰み
- ・ 初手は金の着手
- ・ とどめは飛車打ち
- ・ 先手玉に王手が 3 回かかった
- ・ 先手が飛車を横に動かす手はない
- ・ 王手 3 回が大きなヒント。論理的推理で解いてくださいね。

出題のことば（担当 タラパパ）

後手は横に動かない飛車をどこで取ったかお考えください。

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	爵	雫	王	雫	爵	科	皇	一
	銀								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
									五
							歩		六
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	七
	角			金	王				八
香	桂	銀	金		銀	桂	香		九

持駒 なし

- ▲ 5 八金右、▽ 3 四歩、▲ 2 六歩、▽ 5 五角、
 ▲ 2 七飛、▽ 3 七角成、▲ 4 九玉、▽ 2 七馬、
 ▲ 4 八玉、▽ 4 九飛 まで 10 手で詰み
 後手はわずか 5 手で、2 筋の飛車を取りつつ、

3 回王手をかけなければならない。難しそうな反面、それだけ手が絞りが易いともいえる。

焦って 4 手目に王手をかける 77 角の筋では、玉が移動できるのが 5 手目。するともう一つの命題「飛車を取る」を同時にクリアするには、

55 角と戻り 28 で飛車を王手で取るよりなく、王手をかけるのに精一杯で詰みにはほど遠いことが判る。もっとも 2 筋の飛車を取って詰ませるのに、遠く 7 筋から攻めようとするのは所詮無理な話。

すると 6・8・10 手目の連続王手の中で、6 手目あるいは 8 手目に飛車を奪い、10 手目に飛車打ちで詰ませなければならない。

次に浮かぶとすれば、55 角と出て 6 手目に 28 で飛車を取る筋ですが この場合、初手に金を動かしている先手が、更に 37 歩まで突かなければいけない。28 角成で王手をかけるのは不可能で、これもまた没。

以上の分析から出る結論は、8 手目に王手で飛車を取り、その前の 6 手目にも王手をかけ、10 手目に飛車打ちで詰ませる筋。

そのルートは一つ。34 歩～55 角～37 角成（不成）～○○○（飛車取る）～○○飛。

このルートで 8 手目にどこで飛車を取るかが実はポイント。28 で飛車を取れば直接王手になってしまう。まさか同○とは取れないとすれば、一旦 28 に近づいておきながら、王手をかけられて玉が逃げる？

残る一手で飛車打ちの詰みになるとすれば、49 玉に 39 飛くらいですが、玉移動だけで 3 手費やせばそれもまた無理というもの。

28 で飛車が取れないなら残る答は一つ、理詰めでしっかり解けるように作られています。そうは言っても、現実にはそれがすぐに見えないのが人の常。

そんな時にはあらためて出題文に目をやるのも一つ的手段です。「横田くんは飛車を横に動かさないとさっぱりじゃのう」

飛車を縦に動かすとは謳っていないものの、これで飛車が不動ではせつかくの文章やタイトルが泣きますよね。

作意は意外な場所で飛車を取ります。

作者 「そっぽに動く馬が狙い」

■同じ意味なのですが解答者側の印象は「ちょっと上がる飛車が魅力」なのかも。

まじー 「26歩から27飛がいい感じですよ。」

■28で取らせる手順なら、条件でうまくカバーしないと凡局になりがち。27で取らせる26歩から27飛により手順本体で光りました。

中村雅哉 「飛を2筋で取らねばならないが、普通に28で取らないところが面白い。」

■この筋は知る限り本局が初めて。実にうまいところに目をつけたものです。

躑躅 「飛車のヒントに違和感を感じたんですが、それでも縦には動かないと思いついて26歩、27飛がなかなか見えなくて、この中で一番時間がかかりました。」

■縦に動いてくれないと、タイトルが泣きますから。躑躅さんにとって、これが上級でしたか。

高坂研 「飛が角筋から外れる27飛はまさに予想外！かなり悩まされた。」

■27飛の味わい、一つの発見と言えるでしょう。

竹野龍騎 「後手角が55から37、または、66から39の経路で28の飛車を取ると考えて嵌まりました。素直に飛車を縦に動かせばよかったですね。本作に一番時間が掛かりました…。」

■「縦に動かせ」と暗黙に書いてあるんですけどね。

くまちゃん 「最初の王手が77と思いつき、なぜか3問中一番時間がかかりました。」

■王手3回のノルマを達成するには、どうしても77角と早めに王手をかけたいですね。どうも初級と謳ったこの問題、易しくもなかった模様。よく言われるのですが、推理将棋の難

易度はわかりません。自分でも解いているのですが（汗）

S.Kimura 「飛車が縦に動くとは思わず、28で取らせることばかり考えていました。」

■作者を信用しましょう（笑）

渡辺 「最初は「58玉、59飛」で考えていたため、「15角、26飛、同角」の筋に迷い込んでしまいましたが、48玉で良いことに気付いたとたんにあっさり解けました。」

■私にも「駒が何手目に動いた」条件を、「事後調整」で考えてしまうクセがあります。初手が金なので「26歩、34歩、25歩、33角、36歩、15角、26飛、同角」はできないのですが、案外こうした道にも嵌まり込みがち。

鈴木康夫 「48玉、37角、39玉、28角の紛れに嵌りました。」

■誰もが一度は嵌まる紛れ。それでなければ作者もつまらない？

はらたつと 「飛車が横に動かないので第一感には28角成で飛車として39飛打だが、先手58金、48金、38銀の陣形にすると王手が3回かからない。うーん困った。するって一と飛車が縦に動いて37角成から27馬が両方王手になるようにしたら・・・詰みました。」

■王手が2回ならば28角成でも条件が満たせるのですけどね。

リーグ戦ファン 「角は55経由で37を狙うしかない、等のアプローチで論理的にも追える作品であると共に、なによりの大ヒント、この作品の白眉はタイトルですね。「縦には動いた」と書いてあるようなものですから。論理性とユーモアのあわせ技のバランスで一本勝ち、という感じです。さすが。」

■リーグ戦ファンさんのコメントを拝見すると、解説がいらなくなってしまう。なんたってタイトルが最高に笑えます。

隅の老人B 「最後の一手も王手の勘定に加えて良いのですね。まさか、途中で3回？」

■もちろん最後の一手も勘定に加えてください。

ミニベロ 「この詰め上がりは新型ですね。飛車打ちを隠せば難しくなりますが、それをしていないのがけいたん流。」

■実は当初「とどめは飛車」でした。悩む方のないよう「とどめは飛車=飛車を成る手も含まれる」といったコメントをつけるご相談をしたところ、あっさり飛車打ちを提示していただきました。

はてるま 「27 飛がとぼけた味わいで好きです。」

■タイトルと相俟って愉快的気分になれますね。

たくぼん 「飛を縦に動かそうとすると 27 飛しかないので考えやすいですね」

■問題文を信用して、素直に飛車を縦に動かしましょう。

魚熊 「2手目に王手は掛けられず、4手目に王手を掛けると飛車を取って10手で詰められないか王手3回を満たせないことが判るので、最後は3連続王手。「飛車は横に動かない」がずっと引っかかっては居ましたが、「やはり縦に動かすのか」と考え初めて」

■見事に理詰めで解いていただいたようです。それでも26歩～27飛は気づきにくいと思います。論理的に解けるといっても、閃きは要るのですね。

正解：16名

魚熊さん S.Kimuraさん くまちゃんさん
高坂研さん 鈴木康夫さん 隅の老人Bさん
たくぼんさん 竹野龍騎さん 躑躅さん
中村雅哉さん はてるまさん はらたつとさん
まじーさん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

15-2 中級 けいたん作 駒場くん 9手

「さすが駒場くん9手で詰ましたか。2手目の玉が趣向だったんだけど」

「駒を成ったのは1度だけだな」

「桂を取る手はなかったな」（9月20日余詰修正で追加）

「大駒の駒頭に大駒を打ったのが駒場くんらしいね」

- ・ 9手で詰め
- ・ 2手目は玉の着手
- ・ 駒を成ったのは1度だけ
- ・ 先手が大駒の駒頭に大駒を打った
- ・ 桂を取る手はなかった（9月20日余詰修正で追加）

駒場くんだけに、あるいは『橋詰くん』よりも難しいかも？ あなたの推理力に期待。

出題のことば（担当 タラパパ）

先手後手どちらの大駒の駒頭に、何の駒を打ったのでしょうか？

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇		龍			雫	雫	車	皇	
二		角		王	雫			車		
三	歩	歩	車	歩	歩	歩	歩	歩	歩	
四			歩							
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 銀

▲7六歩、▽6二玉、▲5五角、▽7四歩、
▲8二角不成、▽7三桂、▲8一飛、▽5二金右、▲7一飛成 まで9手で詰め

作者 「駒頭のスペースを作る桂跳ねが狙いです」

■推理将棋の短編では、双方の協力が不可欠。桂跳ねは笑える好アシストでした。

まじー 「手の順番がきれいに決まるのがいいですね。」

■玉方の一手一手が、直後の詰方の手を助ける役割を担って流れる感触は納得の手順。

中村雅哉 「飛角どちらを取るか。飛と決めれば方針は立てやすい。こちらの方が初級より易しいと思う。」

■私にとっては、実は本局に一番時間がかかりました。人によって難度が違うのが面白くもあり悩ましいところです。

高坂研 「作者の注文通り、後手の大駒の頭に打つ順を探してしばらく悩む。分かっただけ簡単なんだけどねえ…。」

■多くの解答者は、そうした紛れを経て作意に到達したことでしょう。

竹野龍騎 「味方の駒頭と決め打ったらすぐに解けました。前回の学習が活きました。」

■う～ん、鋭い！

くまちゃん 「73 桂を見つけたら、後はすんなり解けました。」

■その 73 桂を見つけるまでが大変なのですが。

S.Kimura 「15-1で飛車を取らせる順をさんざん考えていたお蔭で、容易に解けました。」

■なるほど、前局が活きましたか。同じように 55 角から攻めるのですが、実は選題していませんが気づいていない(汗)

渡辺 「「大駒の頭に大駒」が何であるかを見ぬくのがポイント。「2 手目玉」のせいで手数と駒不足から大駒を取った角(馬)も詰めに参加することが必須。23 や 83 や 27 では 2 つの大駒が連携できないので「大駒の頭に大駒」自分の角(馬)の頭に打つに決定する。あとは順に読んでいけば解決する。とくに角を取る場合は、「76 歩、42 玉、33 角生、32 玉、22 角成、42 銀、23 馬、31 玉、22 角」

というのが惜しいが、途中王手を逃げていない禁手がある。」

■「2 手目玉」条件がなければ、同じ 9 手でまささんに名作があるのですが。

鈴木康夫 「22、21 角ではどうしようもないので割と素直に 82 角、81 飛に到達できました。」

■角 2 枚は、推理将棋では同一線上か横に並べて、力を発揮することが多い駒なのかも。もちろん縦に並べた傑作も少なくありませんが。徐々にそうした作品もご紹介できるかもしれません。

はらたっと 「角をとって縦に角 2 つでは詰まないな、と思い、飛車をとりにいったら意外に一本道でした。」

■こちらの筋でも「2 手目玉」条件が効いています。2 手目 34 歩ならば、23 馬の頭に角を打つ筋もあるのですが。

リーグ戦ファン 「問題を見た瞬間、たぶん後手側の大駒に一手動いてもらって、その頭に打つような筋が実は答なんだろうな、と考えてしまう私は、ミスディレクション系問題のやりすぎでしょうか(^_^; 7 手目に 21 や 81 に打つ素直な筋ではダメだってことを先に確認しておきましょうかね、と手を進めたら、おやおや? 答にぶつかってしまいました(ノノ この問題、2 手目が歩の手+大駒成 2 枚で良ければ、馬 2 枚等でいくらでも余詰が出ますね。余詰を消しながら、同時に本筋の手順前後や成不成の条件付けにもなっているのは見事だと思います。」

■いえいえ、そうした考え方(後手側の大駒に一手動いて貰う)も大いに必要です。特に○○さんの作品の場合など(笑)

隅の老人 B 「熟読、ハハーン、角は不成か、でしたね。」

■楽に解いてしまいましたか。角は不成。成とするより手の味が良いですね。

ミニベロ 「この詰形は、知らないで大変。
9手あればかなりのことができるんです
ね。」

■8手で詰む条件で3000通り以上の手順がある
そうですから、9手あると何通りになること
やら。

はてるま 「また55角の筋ですね。意外と気
付きにくいものです。3題のうちでは最も難易
度が高かったかも。」

■飛・桂・香を取るだけで3手要する55角の
筋は、1桁物では比較的作りにくいかもしれ
ません。ちなみに私個人の難度は、易しいほう
から上級・初級・中級でした。それならば、な
ぜそう並べないのか?・・・ですが、どう並
べても当たらないのが推理将棋?

魚熊 「角(馬)頭に角打ちを考えるも「2手
目王」の制約が厳しく、角の入手が5手目にな
る上7手目にすぐ打てないことも多く頭の中
は”?マーク”いっぱい。「どうせ5手目に
取るのなら飛車の方を」と考えはじめ、73桂
が見えて解決しました。」

■私なんかも、いつも頭の中が”?マーク”だ
らけになります(笑)

吉川慎耶 「作意が分かりませんでした」
(余詰解)

■ぎくっ! 送っていただいた余詰順、たしか
に成立していました。

(手順例)

▲76歩、▽42玉、▲78飛、▽34歩、
▲22角不成、▽52飛、▲77角打、▽33
桂、▲同角左成 まで

3手目の78飛が「詰める」ことに関してま
ったく意味のない、巧妙な条件達成のための一
手。ミスディレクション系の手順で潰れていま
した。

吉川慎耶さん、恐れ入りました。よくぞこの
手順に到達されたものです。作者ともども粗検
をお詫び申し上げます。

作者からは「桂を取る手はなかった」の追加

条件で修正する旨、連絡を頂きました。

たくぼん 「ついつい相手大駒の上に打つこと
を考えてしまいますね。いつまで経っても慣れ
ません。余詰順でも1作出来そうです。それと
駒場の名前の由来は?」(双方解)

■余詰順が作意なら、もっと難問になっていま
した。それにしてもこの作品での双方解はお見
事でした。脱帽。

タイトルの由来は、81飛と打つ「駒の場所
を作る」だそうです。他の2局が妥当な命名で
あるのに比べ、相当に苦しいこじつけ?(笑)

人名シリーズはまだまだ作者の在庫にあり、
今後も出てくることでしょう。当コーナーでの
シリーズ再登場もあるかも。

正解: 17名

魚熊さん S.Kimuraさん 吉川慎耶さん
くまちゃんさん 高坂研さん 鈴木康夫さん
隅の老人Bさん たくぼんさん 竹野龍騎さん
躑躅さん 中村雅哉さん はてるまさん
はらたっとさん まじーさん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

15-3 上級 けいたん作 橋詰くん 11手

「負けました。橋詰くんは強いな、11手で詰
まされたか。端の着手しか指さないのにどうし
て?」

「うーん僕が強いというよりは...。技は不
成くらいしか指してないけど」

「2手目の金がまずかったかな。それとも最後
の歩突きかな」

- ・11手で詰み
- ・先手は端の着手しか指さない
- ・先手は不成を指す
- ・2手目は金の着手
- ・後手の最後の着手(10手目)は歩突き

2手目の金、10手目の歩、どちらも詰むため
に必要な動き。詰位置を推理してください。

出題のことば(担当 タラパパ)

玉が動けるのは最大でも3回。何回動いてど
こで詰む?

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	爵	丞			爵	科	皇	
二		遊				丞	王			
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		杏	
四								歩	角	
五										
六										
七	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		
八		角						飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂		

持駒歩

▲1六歩、▽4二金、▲1五歩、▽4一玉、
▲1四歩、▽3二玉、▲1三歩不成、▽同角、
▲同香成、▽2四歩、▲1四角 まで11手で
詰み

作者 「初手16歩できれいにまとまった短編は
貴重かと」

■誰でも手を出す気のおきる短編は、ほんとう
に貴重です。またこんな作品をお願いします。

竹野龍騎 「第一感は97角でしたが詰みそうに
ない。1筋から角取って最終手1筋に角打ちと
考えて解決。端だけ条件が分かりやすくて楽し
い。」

■ずいぶん大胆な発想を（笑）

S. Kimura 「97角で詰ませるぐらいしかない
と思っていましたが、1筋で角を取って、14角で
詰むとは驚きでした。」

■同じ発想・・・すると97角は、あながち大胆
ともいえない？

はらたつ 「1筋から飛車は、2手目金、10
手目歩突きが意味がなく最終手97角と出る手が
合い駒なしで詰みが最終形かなあ。。。と考
えてますがわからず。ということでわかったら
また送ります。」

■はらたつとさんも97角に誘われたんですか？
こりゃ笑いごとじゃありませんぞ。

リーグ戦ファン 「この問題は、多分客観的に

は易しい良問なのだと思いますが、全然筋が
見えずに悪戦苦闘。14とまでとか、97角までと
か、いったい何十手足りないんだよ、ってな手
まで考えてました。なるほど、筋違い角ですか
あ。どうも私、基本的にチェスの人であるせい
か、駒打ちで解決する発想が抜けやすいで
す・・・」

■ええ〜っ！リーグ戦ファンさんも？

渡辺 「すべて1筋なんですね。手数から玉は
2(8)筋までしか行けず、2(8)筋に行くには駒を
動かす必要があるから3(7)筋までしか行けない
ので、最後は角で詰めるしかない訳ですが、96
歩、97角」の筋にはまってなかなか解けません
でした。」

■詰将棋に「ブルータス、お前もか！」という
有名な解説がありましたが、まさか97角がそれ
ほど魅惑の紛れとは露知らず（汗）

先手は端の手しか指せないの、2筋や8筋の
相手駒を自分から取りに行くことができません。
2手目金で10手目が歩の条件から、詰まされ
に行く玉が端に近づくとすれば、行ける限界
が3筋か7筋。解くにあたってのポイントは、
まさに渡辺さんの気づかれた「玉は3(7)筋まで
しか行けない」点にありました。

端から3筋や7筋に王手をかけられる駒といえ
ば飛車か角。ところが先手が9筋から攻めて飛
車を奪い、これを打つことを考えると、どうし
ても隅にいる香の存在が邪魔になります。残る
駒は角しかない。そんな論理で32玉に14角と打
つ収束が決まり、すっきりと手順が解明できる
筈でしたが、97角の誘惑が強いとは思いません
でした。

まじー 「金と歩。詰上がりを見るとこれし
かありません。」

■ちなみに初手の金条件は、先に玉が42玉、32
玉と動いてから42金とする非限定を消すもの。
ところが

ミニベロ 「遠く41まで突き刺すこの詰め上が
りは気持ちよし！ 「6手目は金」で1条件減
らせますが。」

■名案でした。最後の歩突き条件が消せるようです。

中村雅哉 「歩を取らせて香を成るのが盲点で考えさせられた。」

■平凡な駒交換なのですが、これが案外盲点になるんですね。自分で解いた時にも盲点になりました。

高坂研 「まささんの作を知っていると、飛を入手したくなる。」

■先手が端に飛香を打つ11手作品ですか？

くまちゃん 「やはり先手が端の着手しかないというのは、手が限定しやすかったです。」

■初解答ありがとうございます。それも全問正解で。こんな感じの作品を織り交ぜながら出題しますので、今後も解答いただきたいと思います。

鈴木康夫 「歩を突くのは桂の打ち場所を作るためかと迷いました。」

■実は角筋を通すためでした。

隅の老人B 「最後の一手が推理将棋らしい好手？」

■23角とは打たせないところが推理将棋。

はてるま 「それほど難しくはありませんが、この手順をこの条件で表現できるのは美しい。最後の14角もびったり決まっています。好みの作品です。」

■詰上がり13の成香が12なら更に味がよくなるのですが、11手ではちょっと無理ですね。

魚熊 「最初に解けたのがこの問題。右か左かでちょっと悩むものの、「序盤は飛車より角」の格言通り(?)短手数局では角の方が使いやすいと判れば、詰み形もすぐに見えました。」

■推理将棋の短編では角を使う作品が圧倒的に

多いですね。そんな中で飛車を主役に作ると意外性が演出できる？

たくぼん 「先手1筋だけでこんな面白い手順が出来るんですね。感心しました。」

■先手か後手の指し手が一つ筋といった条件で、ずいぶん多くの作品ができます。最短7手から、最長は何手くらいでしょう？23手なら思い浮かぶのですが。

正解：15名

魚熊さん S. Kimuraさん くまちゃんさん
高坂研さん 鈴木康夫さん 隅の老人Bさん
たくぼんさん 竹野龍騎さん 躑躅さん
中村雅哉さん はてるまさん まじーさん
ミニベロさん リーグ戦ファンさん 渡辺さん

【総評など】

高坂研 「解く人によって難しいという人もいれば易しいという人もいるのが推理将棋ですけど、今回の3作、私の中では難易度が全く逆でした。」

■今回も順番を迷いましたが、こればかりは正直判りません。

渡辺 「チェスには最終形(詰みとは限らない)と手数(チェスでは手数は白黒合せて1手なので手数と手番)が与えられて手順を示せと言う問題がありますが、それと雰囲気は似ていますね。「手順を示せ」という問題は好きなのですが、推理将棋の方は最終形を覚えなくて良く、簡潔な条件を覚えれば良くて布団の中でも解けるのもっと良いですね。」

■推理将棋は解くのも作るのも、短編以外は頭の中が多い世界だろうと思います。電車の中でも会議中でも悟られずにできる(笑)実は推理将棋も、最終形が詰みとは限りません。駒の入れ替えパズルや、駒柱を作る問題なんかもあり、そのうちに登場するかもしれません。中には手数を示さない短編なんかもありますし(その場合にも解き易いように工夫はされています)。

中村雅哉 「どの作品も適度な難度で、比較的

手順も絞り込みやすい好作でした。」

■余詰で好局を潰してしまったのが残念でした。

くまちゃん 「”人名シリーズ” どれも面白いネーミングですね。読んで楽しい！解いて楽しい！」

■推理将棋には、会話やタイトルの面白さがあり、楽しさを増幅してくれます。

ミニベロ 「易しくはないですが、とても優しい作品たちですね。 けいたんさんのお人柄がよく出てると思います。」

■推理将棋もだんだん変化してきて、難解な条件付けから優しい条件付けに変わってきた感があります。けいたんさんはその先駆者のお一人かも。

隅の老人B 「ようやく、本格的な秋です。夜長、詰棋の季節でしょうね。とか、なんとか言っっては、年中、パズルを解いている暇人です。今回も何とか解けた？気がします。時折、地下鉄で40分くらい離れている孫の処へ出かける。車中では、以前は推理小説を読んでいたが、最近は推理将棋を考えています。目を閉じて、あれやこれやと、頭の中で駒を動かす。途中に乗換駅あり、おっと危ない、乗り越すぞ。」

■隅の老人Bさんの独り言が、最近の楽しみになってきました。秋の夜長を過ごすには推理将棋に限ります。

推理将棋第15回出題全解答者： 17名

魚熊さん S.Kimuraさん 吉川慎耶さん
くまちゃんさん 高坂研さん 鈴木康夫さん
隅の老人Bさん たくぼんさん 竹野龍騎さん
躑躅さん 中村雅哉さん はてるまさん
はらたつとさん まじーさん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

当選： 躑躅さん

おめでとうございます。

Messigny

Messignyについて教えてあげるわ



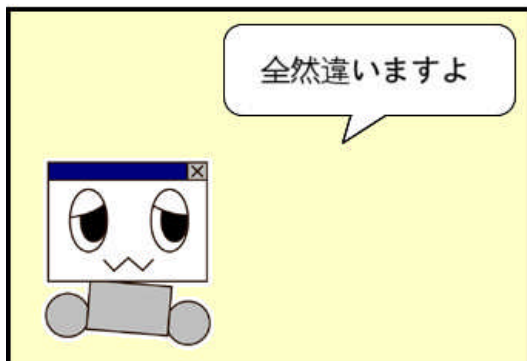
えっ めも理ちゃんですか！



急がば回れという意味よ！



全然違いますよ



<http://crocro.com/>

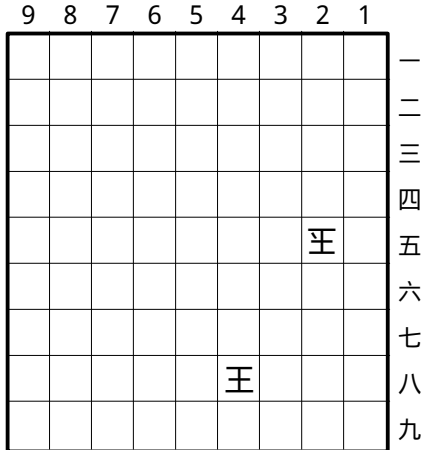
提供：神無七郎さん

持駒角 1 枚、9 手以内 (2)

2008年10月12日 神無七郎

4. 宿題の解答 (前回の続き)

協力自玉詰 9 手

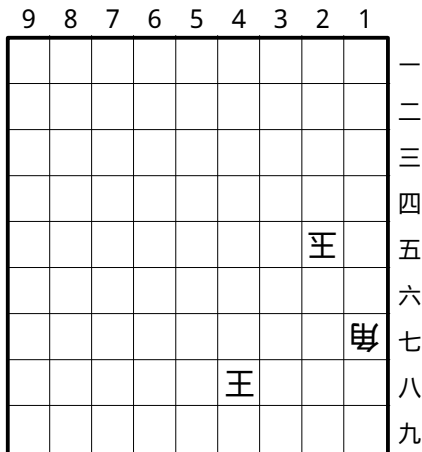


持駒 角

まずは前回の宿題の答え合わせです。同じパターンの作があるというヒントを出したので、それほど難解ではなかったはず。初手は

17 角 です。この局面から残り 8 手。通常の協力自玉詰として解いてみてください。

協力自玉詰 9 手

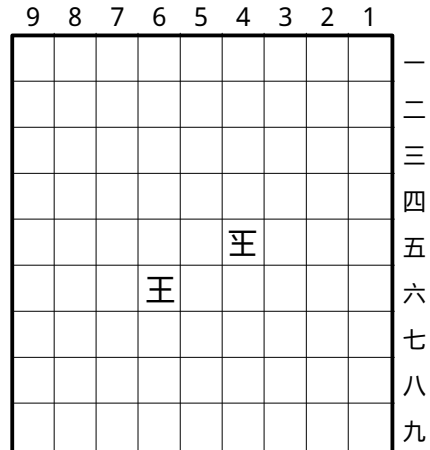


持駒 角

第 1 手目 17 角

一見ソッポに打っているような角ですが、協力自玉詰の双裸玉に慣れてる人なら、この手で詰上がりが分かってしまうのではないのでしょうか。なぜなら、故・花沢氏がカピタン誌に発表した作品 (下図) に先例があるからです。

花沢正純 / カピタン / 1982 年 12 月 / 完全ばか自殺詰 8 手



持駒 飛角

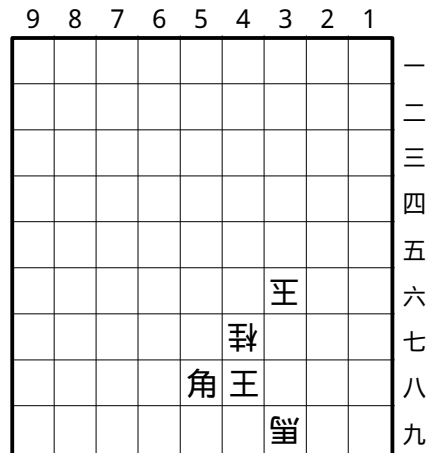
この図の正解は、47 飛 46 角 67 角 54 玉 76 角 65 桂 57 飛 同角成 まで 8 手

これを知っていれば、宿題にした図の解答は分かったも同然ですね。その手順を初手も含めて記述します。

【解答】

17 角 69 角 58 飛 同角 47 桂 29 飛 36 玉 39 飛 同角成 まで 9 手

(詰上り)



持駒 なし

5. 完全作リスト

それでは今回の調査で見つかった全 18 局を以下に示します。本文で紹介しなかったものも含めてご鑑賞ください。なお、今回の調査でも初手玉移動の完全作は見つかりませんでした。

ばか自殺詰 26 王+角, 44 玉 #9
17 飛 11 角 22 飛 同角成 45 玉 12 馬 23 香 25 飛 35 角 まで 9 手
ばか自殺詰 27 王+角, 35 玉 #7
18 飛 79 角 68 香 同角 57 飛 37 香 36 角 まで 7 手
ばか自殺詰 27 王+角, 45 玉 #9
18 飛 12 角 23 飛 同角成 46 玉 13 馬 24 香 26 飛 36 角 まで 9 手
ばか自殺詰 28 王+角, 45 玉 #9
19 飛 89 角 78 香 同角 36 玉 69 角 58 飛 38 香 37 角 まで 9 手
ばか自殺詰 28 王+角, 46 玉 #9
19 飛 13 角 24 飛 同角成 47 玉 14 馬 25 香 27 飛 37 角 まで 9 手
ばか自殺詰 36 王+角, 14 玉 #9
47 飛 41 角 32 飛 同角成 15 玉 42 馬 33 香 35 飛 25 角 まで 9 手
ばか自殺詰 36 王+角, 54 玉 #9
27 飛 21 角 32 飛 同角成 55 玉 22 馬 33 香 35 飛 45 角 まで 9 手
ばか自殺詰 41 王+角, 45 玉 #7
97 角 63 角 34 玉 52 角成 33 玉 42 馬 同角成 まで 7 手
ばか自殺詰 41 王+角, 92 玉 #7
97 角 29 角 38 飛 同角 47 飛 42 飛 同角成 まで 7 手
ばか自殺詰 43 王+角, 61 玉 #9
34 飛 94 角 83 香 同角成 51 玉 84 馬 73 飛 53 香 52 角 まで 9 手
ばか自殺詰 45 王+角, 13 玉 #9
17 角 79 角 68 飛 同角 57 飛 33 飛 24 玉 35 飛成 同角成 まで 9 手
ばか自殺詰 46 王+角, 24 玉 #9
57 飛 51 角 42 飛 同角成 25 玉 52 馬 43 香 45 飛 35 角 まで 9 手
ばか自殺詰 46 王+角, 64 玉 #9
37 飛 31 角 42 飛 同角成 65 玉 32 馬 43 香 45 飛 55 角 まで 9 手
ばか自殺詰 47 王+角, 53 玉 #9
38 飛 17 角 26 香 同角 35 飛打 56 香 64

玉 37 角 同飛行成 まで 9 手
ばか自殺詰 48 王+角, 25 玉 #9
17 角 69 角 58 飛 同角 47 桂 29 飛 36 玉 39 飛 同角成 まで 9 手
ばか自殺詰 48 王+角, 53 玉 #9
39 飛 17 角 26 香 同角 35 飛打 58 香 64 玉 37 角 同飛行成 まで 9 手
ばか自殺詰 48 王+角, 54 玉 #9
39 飛 18 角 27 香 同角 36 飛打 57 香 65 玉 38 角 同飛行成 まで 9 手
ばか自殺詰 56 王+角, 34 玉 #9
67 飛 61 角 52 飛 同角成 35 玉 62 馬 53 香 55 飛 45 角 まで 9 手

6. 参考資料

前回の持駒飛 1 枚でもそうでしたが、完全作はご覧の通り非常に限られた数しかありません。ただ、これが「初手が自由に指せる」という受先形式特有の問題かどうかは微妙です。初手の選択肢が増えて余詰み易いというマイナス要素と、詰型が作りやすいというプラス要素の双方があるからです。

参考までに通常の偶数手の協力自玉詰双裸玉で 11 王型の完全作リストをご覧戴きましょう。手数制限なしでの調査結果です。

11 王型協力自玉詰双裸玉完全作リスト (ルール名称は調査時の「ばか自殺詰」のまま)

持駒飛 1 枚

ばか自殺詰 11 王+飛, 23 玉 #6
13 飛 32 玉 12 飛成 22 金 21 龍 同金 まで 6 手
ばか自殺詰 11 王+飛, 33 玉 #6
13 飛 32 玉 12 飛成 22 金 21 龍 同金 まで 6 手
ばか自殺詰 11 王+飛, 43 玉 #6
13 飛 32 玉 12 飛成 22 金 21 龍 同金 まで 6 手
ばか自殺詰 11 王+飛, 61 玉 #10
21 飛 52 玉 22 飛成 43 玉 13 龍 32 玉 12 龍 22 金 21 龍 同金 まで 10 手

持駒角 1 枚

ばか自殺詰 11 王+角, 67 玉 #12
12 角 23 飛 同角成 77 玉 17 飛 37 飛 22 馬 86 玉 16 飛 56 角

31 馬 同飛成 まで 12 手
 ばか自殺詰 11 王 + 角, 76 玉 #12
 21 角 32 飛 同角成 77 玉 17 飛 37 飛 22
 馬 86 玉 16 飛 56 角
 31 馬 同飛成 まで 12 手
 ばか自殺詰 11 王 + 角, 77 玉 #12
 22 角 33 飛 同角成 87 玉 17 飛 37 飛 32
 馬 86 玉 16 飛 56 角
 31 馬 同飛成 まで 12 手
 ばか自殺詰 11 王 + 角, 86 玉 #12
 31 角 42 飛 同角成 87 玉 17 飛 37 飛 32
 馬 86 玉 16 飛 56 角
 31 馬 同飛成 まで 12 手
 ばか自殺詰 11 王 + 角, 98 玉 #12
 21 角 32 飛 同角成 88 玉 18 飛 38 飛 22
 馬 97 玉 17 飛 67 角
 31 馬 同飛成 まで 12 手
 ばか自殺詰 11 王 + 角, 99 玉 #12
 22 角 33 飛 同角成 98 玉 18 飛 38 飛 32
 馬 97 玉 17 飛 67 角
 31 馬 同飛成 まで 12 手

持駒香 1 枚

ばか自殺詰 11 王 + 香, 46 玉 #12
 49 香 48 角 同香 47 角 24 角 35 飛 47 香
 37 玉 19 角 28 飛
 15 角 同飛 まで 12 手

ここから「受先は完全作が少ない」という事実と、「受先だと手数が短くても完全作になりやすい」という傾向が読み取れるように思えるのですが、比較範囲が狭すぎる現状では結論を出すのは早計かもしれません。

余談ですが、このリストの「ばか自殺詰 11 王 + 飛, 61 玉 #10」「ばか自殺詰 11 王 + 角, 99 玉 #12」の2つは、いずれも左真樹氏によって発表されています。(前者は 1985 年 4 月、後者は 1982 年 7 月。発表誌はいずれも詰パラ。) コンピュータ検討などできない時代にこれだけの作品を発掘するのは、並大抵のことではありません。改めて左真樹氏のフェアリー作家としての破格の力量を感じさせられます。

持駒香 1 枚、13 手以内 (1) (中間報告)

0. 持駒香 1 枚

今まで持駒飛 1 枚、持駒角 1 枚の調査結果を報告してきたので、次は持駒香 1 枚の報告をしたいのですが、実を言うとまだ調査が終わっていません。持駒が小駒になってしまうのに合わせ、手数を 13 手まで拡張したのですが、どうやら持駒飛の時と同様数ヶ月の時間を要してしまうようです。ただ、攻方王が 1 筋にいる場合については調査が終わっているので、今回は中間報告という形で、現状調査が終了している範囲で結果の紹介をしたいと思います。

1. 調査範囲 (中間報告)

今回は以下の条件で調査を行いました。

ルール：受先形式の協力白玉詰。組み合わせるルールや条件はなし。

配置：双裸玉（盤上に攻方・受方の玉 1 枚ずつ）。攻方王が 1 筋。

持駒：香 1 枚

手数：13 手詰以内

検討ツール：f m 2.66b ~ 2.66 1

攻方王が盤の端から離れると、検討時間が大幅に増えます。1 つの図で数 100 時間というのも珍しくありません。一応、21 王型についても調査は終わっているのですが、中途半端になるのでここでは 1 筋 (11 ~ 19) に王が居る場合の調査結果だけ報告します。

2. 完全作の紹介

調査はまだ途中ですが、今のところ 1 筋だけで 14 局の完全作が見つかっています。

盤の内側の王は詰めにくいので完全作が今後どれだけ増えるかは未知数ですが、とりあえず今見つかったものの中から 3 局を紹介します。

協力自玉詰 1 1 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								皇	一
									二
								王	三
									四
		王							五
									六
									七
									八
									九

持駒 香

第 1 手目 21 香

正解は 21 香 でした。

飛は合駒に取っておきたいので香を選ぶのは妥当なのですが、なぜ 22 香ではいけないのでしょうか？ それは後の手順で判明します。

【正解】

21 香 79 香 78 飛 同香 77 角 71 飛 72 飛
77 香 67 玉 12 角 同飛 まで 11 手
(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	飛							皇	一
								皇	二
								王	三
									四
		香 王							五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

初手の限定打は、後の 12 同飛を実現するためでした。盤の大きさに各々の限定打がちょうど合っており、まるで詠えたかのような手順ですね。

次の図の初手は、この報告をお読みになって

いる方には当てやすいかもしれません。普通の協力自玉詰では出にくくても、受先の協力自玉詰には比較の出やすい手です。

協力自玉詰 1 1 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
		王							四
									五
									六
								王	七
									八
									九

持駒 香

正解は初手 29 飛。

王の斜め下の飛は受先の協力自玉詰の定番ですが、これを利用した詰上りは主に 2 通りあります。ひとつは飛と角の連携で王を詰ますもの、もう一つは飛と龍で詰ますものです。まあ、これだけ玉と王が離れていては前者を実現するのは難しいわけで…

【正解】

29 飛 89 香 88 角 同香 87 飛 49 角 74 玉
38 角 63 玉 27 角 同飛寄成 まで 11 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
		王							三
									四
									五
								皇	六
	香							王	七
								皇	八
									九

持駒 なし

今回の調査では同種の詰上りの完全作が多く出てきたのですが、そのほとんどが9手詰で、11手詰はこの図だけでした。手順を見ると玉が2回も移動しており、これでよく余詰まなかったものと感心します。

3. 宿題

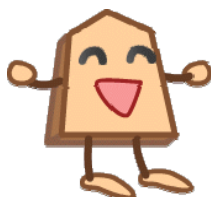
今回も練習用に宿題を残しておきます。が、次回の報告がいつになるか分からないので、簡単なものを選びました。易しいですが、今回紹介した3作とは初手の役割が違います。

協力自玉詰7手

											一
											二
											三
											四
							王				五
											六
											七
											八
										王	九

持駒 香

以 上



W F P

ねえ ハモちゃん
WFPってやばいもの
のよね？

お前は WFPのことを
どれだけ知っているというのだ！

ええ～～
そんなこと
言われても……

WFPとはTHE WORLD
FOOD PROGRAMMEは
飢餓撲滅を目的と
して設立された国
連最大の食糧援助
機関だ！

Messigny ばか詰入門・・・4

たくぼん

最初はルールのおさらい。

【Messigny】

- 1 盤上に置かれている双方の同種の駒（玉を含む。成駒は別種の駒として区別する）は、1手でその位置を交換することができる。
- 2 交換するとき駒を裏返すことは出来ない。
- 3 行き所のない駒や、二歩が発生するような交換は禁手。
- 4 x と y の位置にある駒を交換する着手を、y / x で表す。（*）
*はプロパラとは異なります。

注：通常何も書かれていない場合はこの通りだが、条件として以下のものを付ける場合もある。

欧州ルール：相手が駒を入れ替えた直後の手番に駒を入れ替えることを禁ずる

日本ルール：直前の局面に戻す手を禁ずる

*この条件を付ける場合は、問題に明記する

では今回もいろいろな手筋を考えていきます。

3. 速攻駒取り

Messignyばか詰では、普通のばか詰より1歩速く駒を取る方法が存在します。名づけて「速攻駒取り」たとえばこんな図をご覧ください。

Messignyばか詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀

たとえば普通のばか詰では、初手28銀と打ち37銀を取って詰まそうとすると、28銀、26玉、37銀、17玉、28銀、19玉、28銀打と7手かかります。（他にもいろいろ詰め方がありますが全て7手）

ところがMessignyばか詰では、
28銀、同銀 / 37銀、28銀 （3手目まで）

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀

普通のばか詰では5手かかる局面（上図）迄わずか3手でたどり着く事が出来ます。アンチキルケや獅子王の「居食い」は1手ですが、それには及ばないものの3手で取れるのですから速攻駒取と言ってもいい手筋です。

本作品は以下、18玉、19銀打までの5手詰です。最後は玉方より同銀 / 19銀が効きそうですが29の位置も王手になるためダメです。

それとMessignyばか詰では同種の駒しか取れません。また図では銀ですが、飛、角、金、成駒でも可能です。下図は金の例です。

Messignyばか詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金

Messigny ばか詰宿題解答

ごめんなさい!

なんと2作とも余詰んでしまいました。
Messigny 恐るべし!

① 竹野龍騎作 Messigny ばか詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						銀		角	一
							王	歩	二
		龍							三
				王					四
			驥						五
			馬						六
									七
									八
									九

持駒 なし

85 龍 同角生 45/23 玉 13 玉 23 角成
迄 5手

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						銀			一
							馬	王	二
									三
		馬		王					四
			驥						五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

作者

そういえば、初めて創ったばか詰です・・・。
一応、紛れ筋としまして、初手 34 龍（間接的に角筋を遮断）があります。

34 龍、55 玉（46 玉）、55/23 玉（46/23 玉）、・・・この3手目を防ぐための66 龍配置です。

★ 投稿頂いた時に、解を見ず考えてみましたが15分くらいは悩みました。龍交換をまず考えたのが方向違いでした。作意順は後手玉の紐（67 角）をはずす初手 85 龍の捨駒が実に気持ちよい一着。紐が無くなれば玉交換出来て解決します。

橋本孝治

玉に付いているヒモを外す初手。このルールでは何だか玉も普通の駒みたい。ところで、攻方王にヒモを付ける余詰があるようです。

14 玉 35 玉 34 角成 14/35 玉 24 馬 まで
5手

★ 作者のばか詰デビュー作を不完全で発表させてしまいました。ごめんなさい。作者よりいずれ Messigny ばか詰が f m に対応された時修正するとメール頂いております。

13 歩→13 とで完全にはなりますが22への利きが無くなる修正はちょっと・・・ということでした。なるほど!

真 T

なんか怪しい初形。龍そっぽいいですね。

★ この初手はばか詰らしい手ですが龍が近く紛れを余詰まさないのは並大抵では出来ません。

香箱

受方の龍の存在に幻惑されて85 龍の只捨てがなかなか見えなかった。67 角を逸らせれば視界が開ける。

橋圭伍

交換拒否の不成が端的にできていますね

② シン作 Messigny ばか自殺詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
							歩		二
		王					王		三
									四
				王					五
									六
									七
			驥						八
									九

持駒 飛角

74 飛 44 角 57 角 同角 /44 角

77 角 35 玉 75 飛 同金 迄 8手

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
							歩		三
									四
		歩				王			五
		王							六
		角		馬					七
		銀							八
									九

持駒 なし

☆本作には残念ながらたくさんの余詰がありました。

- ・ 68 角 35 角 74 飛 64 銀 35/68 角 同玉
75 飛 同金 まで 8 手 (七郎さん指摘)

☆77を抑えるのに68角という手がありました。他にも、

- ・ 68 角 35 角 同角 /68 角 同玉
85 飛 75 飛 同飛 /85 飛 同金 まで 8 手
- ・ 57 角 15 玉 75 飛 55 角
48 角 同角 /55 角 77 角 75 金 まで 8 手
- ・ 74 飛 35 玉 75 飛 55 角
53 角 同角 /55 角 77 角 75 金 まで 8 手
などありました。租検申し訳なし。

作者からの投稿文が結構面白いので不完全ではありましたが載せておきます。

作者 原作図は↓です。(図2)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
		馬							三
							王		四
							歩		五
		歩	王						六
				金					七
									八
									九

持駒 飛

作意は74飛、44角、57角、44/57角、77角、35玉、75飛、同角成で、結果的には最終手以外は同じです。この時点で、一番の狙いの角の位置交換は完成していました。

この図では最終手馬を交換できないように77角不成とすることを考えていましたが、そのために配置を一路あげると受方の角が成れません。

こんなものか、としばらくはこれで完成していましたが、ある日最終手の玉交換があることに気付きました(遅い)。

一時は愕然としましたが、これのおかげで、余詰が発生しにくくなったり、25歩→14歩配置で6手目の引き締めができたり、こちらとしては幸運でした。

しかし、玉の周りの駒は何とかならないものか、とは思っていましたが(図2では78銀とすると余詰が大変そう)。そして、根本的な改革を行いました。ここでの改革とは受方玉に利かず駒を角にすることです。これで手順の自由度が増すのではないかと考えました。

そしてできたのが出題の図。

この図では最終手角を成ることはできませんが、配置を1枚減らすことができ、6手目をさらに引き締めることができたと思います。

ちなみに出題図の33歩は74飛、64銀、51角、35玉、62角成、44角以下、普通のばか自殺詰でも詰んでしまいます。33歩は唯一の残念な配置ともいえます。

なお、出題図でばか自殺詰では3つの余詰がありますが、8手目の局面で、受方玉に受方の駒の利きがなく、玉交換で逃れているので大丈夫だと思います。

Messignyばか自殺詰での余詰は調べることはできませんでした。すみません。

この作品は、Messignyばか自殺詰第一号局でしょう。はじめてのルールは大変ですが、未開拓地を自分で開拓していくのは楽しいものです。これからは本格的に高校受験が始まり忙しくなるのですが、できるだけ作品を送っていきたくと思っています。

橋本孝治

(余詰順) こちらも攻方王にヒモを付けて詰みました。でも作意は分かりません。

真T

74飛、44角、57角、57/44角、77角、25玉、75飛、同金まで8手。

これは余詰ですね。作意は分かりませんでした。

★作意に一番近かった解答でしたが、上記順では25玉に紐が付いてないので最後25/76玉で逃れです。作意の6手目35玉だと57角の紐が付いてますので最後王交換が出来ないというわけ。最終手75角成がダメなのも同様の理由。

香箱

無解

橋圭伍

無解

【総評ほか】

橋本孝治

Messigny対応のfmですが、神無次郎氏が鋭意開発中です。多分、近いうちに使えるようになると思いますので、その時にはお知らせします。

香箱

1問しか解けませんでした。#2、詰上がりが見えない。。

【解答成績】

解答者数：5名 全題正解者 1名

全題正解 橋本孝治

1題正解 香箱、竹野龍騎、真T、橋圭伍

Messigny ばか詰宿題3

先号は、自殺系作品まで出して解答者が減ってしまいました、全然入門編ではないとお叱りも受けましたので、今号は短編Messignyばか詰特集としました。偽りなしの易しさです。

1番2番は、超初心向け、3番は後手の配置駒をよく見て詰上りを考えてみてください。

解答先：たくぼん takuji@dokidoki.ne.jp

解答締切：2008年11月15日

①赤土陽一作 Messigny ばか詰 3手

「千ヶツト売り場」

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							王	一
								二
							金	三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

持駒 金

②赤土陽一作 Messigny ばか詰 5手

「コーヒーカッブ」

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							王	一
								二
							と	三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

持駒 金

③たくぼん作 Messigny ばか詰 7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							王	一
						馬		二
						歩		三
								四
								五
							留	六
						隼		七
								八
							?	九

持駒 なし

★ 解答よろしく願います。

作品募集締切一覧

ネット上でフェアリー作品の投稿募集一覧です。常時受付けているサイトは除いています。

10月20日(月)

「第29回神無一族の氾濫」への投稿作品募集

「第29回神無一族の氾濫」へのゲスト参加を募ります。

テーマは「駒取りに関するフェアリー作品」。取禁、キルケ、強欲詰など、駒取りに関する規則が通常と異なるルールの作品を募集します。他のルールや条件との組み合わせも可ですが、なるべく駒取り関連のルールが主役になるようにしてください。

1題は普通のばか詰(協力詰)を出題したいので、募集作品数は4題とします。

作品要件 : 「駒取りに関するフェアリー作品」

募集締切 : 2008年10月20日(月)

募集作品数 : 4 (+α)

送り先 : 神無七郎()
上記宛先へE-mailでお送りください。

備考 : 1人何作でも投稿可
採否は10月26日までに通知

※今回のテーマ選定は、キルケ系のルールと「取禁」の関連を論じた「Fourth Of May」JIGSAW BOX #03 A4の解説文に影響を受けています。

★締め切り間近ですのでお急ぎください！

解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

10月20日(月)

詰将棋メモ 推理将棋第16回出題
* 推理将棋3題

10月28日(火)

Fairy of the Forest #17

* 協力詰 6題

11月1日(土)

Onsite Fairy Mate 140回出題

* 攻方取禁協力詰 1題

11月15日(土)

第3回WFPフェアリー作品展

Messigny ばか詰宿題3

第5回詰四会フェアリー作品展

あとがき

9月印象に残ったのは、OFMの作図問題でした。昔、詰パラで「王の行進」という作図問題がありましたがそれを思い出しました。その記録を持っているのが愛媛在住(現在もそうでしょうか?)の斎藤さんという方がかつて詰四会の氾濫でばか詰も発表されました。一度お会いしたかったのですが、とある事情でそれも難しくなっていました。

トップの荻絵さんの4000万超は驚異の数字でした。発想が柔軟なんでしょう。そんなところよりあの傑作群が生まれるんでしょうね。

WFPにも是非いろいろな作品を投稿頂きたいと思います。よろしくね。

たくぼん

2008年 第4号

Web Fairy Paradise

非売品

平成二十年十月号

平成二十年十月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合先

須川卓二 takuji@dokidoki.ne.jp